

平成 2 8 年度

(平成 2 7 年度版)

清掃事業の概要

小金井市

目次

総括

概況	1
1 市の沿革	1
2 人口・世帯	1
3 小金井市の人口の推移	1
4 清掃行政の歴史	2

第1章 組織・人員・車両

1 組織	7
2 職員の配置状況	7
3 車両台数状況	7
4 車両一覧表	8
5 事務分掌	9

第2章 清掃事業の収支状況

1 清掃事業費の年度別推移	10
2 手数料収入の年度別推移	10
3 廃棄物会計	11

第3章 ごみ処理

1 ごみ処理体系	14
2 ごみ収集状況	15
3 ごみ処理状況	16
4 収集区分、ごみの種類及び収集回数	16
5 ごみ処理フロー図	17
6 ごみ収集・処理状況（月別）	18
7 資源化量内訳	22
8 資源物回収による資源化（戸別回収の年度別・品目別資源化量）	23
9 資源物回収による資源化（拠点回収の年度別・品目別資源化量）	23
10 集団回収	24
11 資源物拠点回収場所	25
12 年度別生ごみ減量化処理機器購入費補助と堆肥化バケツ貸与の状況	26
13 一般廃棄物処理業許可業者数	26
14 資源物処理施設	27

第4章 粗大ごみ処理及び動物の死体処理

1	粗大ごみ収集状況	28
2	粗大ごみ処理申込状況	28
3	粗大ごみの種類及び数量	28
4	動物の死体処理状況	29

第5章 可燃物中間処理

1	可燃ごみ処理施設	30
2	可燃ごみ組成分析結果（乾ベース）	31

第6章 不燃物中間処理

1	小金井市中間処理場の概要	32
2	年度別不燃ごみ・粗大ごみ等搬入搬出量	35
3	年度別不燃ごみ・粗大ごみ等施設資源化量	35
4	搬入状況	36
5	処理状況	37
6	稼働日数及び破砕機運転時間	38
7	年度別鉄屑搬出量	38
8	年度別アルミ屑搬出量	39
9	年度別有害物搬出量	39
10	不燃物組成分析結果（湿ベース）	40
11	中間処理場への視察者の状況	41

第7章 埋立処分場

1	埋立処分場の概要	42
2	埋立処分場への小金井市の年度別搬入配分量・搬入実績量	42

第8章 し尿処理

1	し尿処理体系	43
2	し尿処理状況	43
3	し尿収集件数	43
4	し尿収集状況	43
5	し尿浄化槽設置基数及び清掃件数	43
6	し尿処理場	44

第9章 リサイクル事業所

1	リサイクル事業所の概要	45
2	リサイクル事業の目的	45
3	リサイクル事業の内容	45

第10章 ごみ減量施策

- 1 ごみ減量啓発施策（発生抑制・再使用・再生利用の啓発）…………… 46
- 2 生ごみ減量施策…………… 48
- 3 古紙類の分別排出・資源化施策…………… 51
- 4 枝木・雑草類・落ち葉の分別排出・資源化施策…………… 51
- 5 くつ・かばん類の拠点回収…………… 51
- 6 清掃事業関係会議活動…………… 52

第11章 新可燃ごみ処理施設整備・運営事業

- 1 小金井市ごみ総合対策推進本部の開催…………… 54
- 2 新可燃ごみ処理施設整備・運営事業…………… 54

第12章 一般廃棄物処理計画…………… 55

総 括

概況

1 市の沿革

本市は、JR中央線で都心から西方に約25キロメートル、東京都全体からみて概ね地理的中心に位置し、その市域は、東西4.1キロメートル、南北4.0キロメートル、面積11.30平方キロメートルです。

また、東は武蔵野市、三鷹市、西は国分寺市、南は調布市、府中市、北は小平市に接し、市の中央部には中央線が東西に、東南部には西武多摩川線が南北に走り、極めて地形的に恵まれた行政区となっています。

昭和33年の市制施行後、人口が急激に増加し住宅都市として発展して、昭和53年には人口10万人を突破しました。しかし、その後の人口増加は徐々に鈍化し、平成27年10月1日現在、117,851人（外国人住民を含む）と微増の状態で推移している状況です。

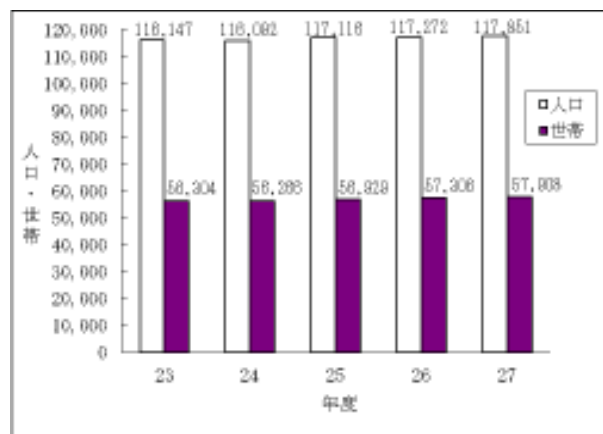
一方、まちづくりの分野では、JR中央本線連続立体交差事業に伴い、三鷹・国分寺間が平成21年12月より上下線共に高架化がされたことを契機に中央線ラインモール構想が実施されており、沿線価値の高まりが期待されていることに加え、武蔵小金井駅南口第1地区第一種市街地再開発事業や東小金井駅北口土地区画整理事業等により、駅前空間及び交差道路などの都市環境が整えられつつあるなど、豊かなみどりにつつまれた活気と魅力にあふれたまち小金井をめざしています。

他方、廃棄物問題は地球規模の環境問題にもなっており、地域においても大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会からの転換に取り組むことは非常に重要です。本市では、市民の皆さまとともに、ごみの発生抑制や再利用、資源化の推進及び安全・安心・安定的な適正処理の推進に取り組み、最大限のごみ減量をめざすとともに、新可燃ごみ処理施設の平成32年度の本格稼働に向けた取り組みを市政の最重要課題の一つと位置付け、事業の円滑な推進に向け全市一丸となって取り組んでいます。

2 人口・世帯（平成27年10月1日現在）

人	口	117,851人
世	帯	57,908世帯
1世帯当たり	の人数	2.04人

3 小金井市の人口の推移



4 清掃行政の歴史

昭和	33.	4	1958	・二枚橋衛生組合ごみ焼却開始
	47.	7	1972	・「小金井市廃棄物の処理及び清掃に関する条例」制定
	55.	11	1980	・羽村処分場搬入開始
		12		・不燃物の分別収集実施
	58.	12	1983	・有害ごみの分別収集実施
	59.	4	1984	・集団回収奨励金制度発足
		5		・日の出町谷戸沢廃棄物広域処分場搬入開始
	61.	12	1986	・小金井市中間処理場稼働
				・びんの分別回収実施
	62.	9	1987	・生ごみ堆肥化容器購入費補助制度発足
	63.	11	1988	・ごみ減量対策協力交付金交付制度発足
				・資源物回収開始(古紙等の日曜日回収＝資源の日)
平成	元.	7	1989	・簡易焼却炉購入費補助制度発足
	2.	4	1990	・防鳥ネット貸出し開始
	3.	3	1991	・中間処理場にプラスチック系廃棄物固化設備設置
				・一般廃棄物(ごみ)処理基本計画の策定
		9		・紙パック拠点回収開始
		10		・「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の全面改正
	4.	12	1992	・粗大ごみのリサイクル開始(リサイクル事業所の開設)
	5.	7	1993	・ペットボトル・トレイの拠点回収開始
	6.	4	1994	・「小金井市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例」の施行(「小金井市廃棄物の処理及び清掃に関する条例」の全部改正)
				・「廃棄物減量等推進員」制度を新設(小金井の街をきれいにする推進委員制度の廃止)
		6		・ごみ袋の透明、半透明化の実施
		7		・「小金井市廃棄物減量等推進審議会」発足
		8		・中間処理場火災
		12		・中間処理場復旧改修工事完了
				・一般廃棄物処理手数料の改正
				事業系ごみ全面有料化(市指定袋収集開始)
				一般家庭し尿有料化
	7.	4	1995	・粗大ごみの有料化(品目別手数料制、シール制)
		6		・「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律」の公布(容器包装リサイクル法)
		10		・廃プラスチック資源化開始
	8.	4	1996	・簡易焼却炉購入費補助制度廃止
		9		・空き缶・古紙等処理場整備(空き缶プレス機設置)
				・古紙等平日回収開始(隔週)
				・空き缶分別回収開始(隔週)
	9.	4	1997	・ごみ減量対策協力交付金交付制度の廃止

			<ul style="list-style-type: none"> ・清掃指導員制度発足 ・可燃ごみの収集業務委託開始
	8		
	9		<ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトル処理施設整備(ペットボトル減容機設置)
	12		<ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトル分別回収開始(平日隔週)
10.	1	1998	<ul style="list-style-type: none"> ・「小金井市まちをきれいにする条例」の公布 ・日の出町二ツ塚廃棄物広域処分場への搬入開始
	4		<ul style="list-style-type: none"> ・日の出町谷戸沢廃棄物広域処分場への搬入終了 ・「小金井市まちをきれいにする条例」の施行
	5		<ul style="list-style-type: none"> ・古紙・布回収業務委託開始
11.	3	1999	<ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物(ごみ)処理基本計画改訂
	7		<ul style="list-style-type: none"> ・生ごみ処理機の堆肥化(実験)事業開始
12.	4	2000	<ul style="list-style-type: none"> ・「容器包装リサイクル法」完全施行
	6		<ul style="list-style-type: none"> ・「循環型社会形成推進基本法」施行
	11		<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルフェスティバル小金井の実施(エコネット多摩統一キャンペーン)
13.	4	2001	<ul style="list-style-type: none"> ・組織改正で環境部ごみ対策課になる ・「特定家庭用機器再商品化法」(家電リサイクル法)の施行 ・家電リサイクル法の対象品目の収集は東京方式(許可業者収集)で開始
14.	4	2002	<ul style="list-style-type: none"> ・可燃ごみの「週2回収集」を実施 ・古紙・布の「毎週回収」を実施
	7		<ul style="list-style-type: none"> ・生ごみ減量化処理機器購入費補助制度の発足(生ごみ堆肥化容器購入費補助制度の全部改正)
	12		<ul style="list-style-type: none"> ・低公害塵芥車(天然ガス車)導入開始
15.	7	2003	<ul style="list-style-type: none"> ・事業系ごみ処理手数料改正
	10		<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンリサイクル開始(資源有効利用促進法に基づき、指定再資源化製品に指定)
	11		<ul style="list-style-type: none"> ・粗大ごみ処理手数料改正(パソコン)
16.	3	2004	<ul style="list-style-type: none"> ・小金井市廃棄物減量等推進審議会から一般家庭ごみの有料化答申
	4		<ul style="list-style-type: none"> ・びん・スプレー缶回収業務委託開始
	12		<ul style="list-style-type: none"> ・「小金井市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例」の可決(家庭ごみの一部有料化)
17.	2	2005	<ul style="list-style-type: none"> ・小金井市環境基金条例制定
	4		<ul style="list-style-type: none"> ・家庭用生ごみ減量化処理機器購入費補助制度の変更(補助率と上限額) ・戸別収集の開始(市内4地区に分け順次実施。7月から全市域で実施) ・空き缶・ペットボトル回収業務委託開始
	8		<ul style="list-style-type: none"> ・家庭ごみの一部有料化開始
	12		<ul style="list-style-type: none"> ・「小金井市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例」の可決(燃やさないごみの3分別収集)

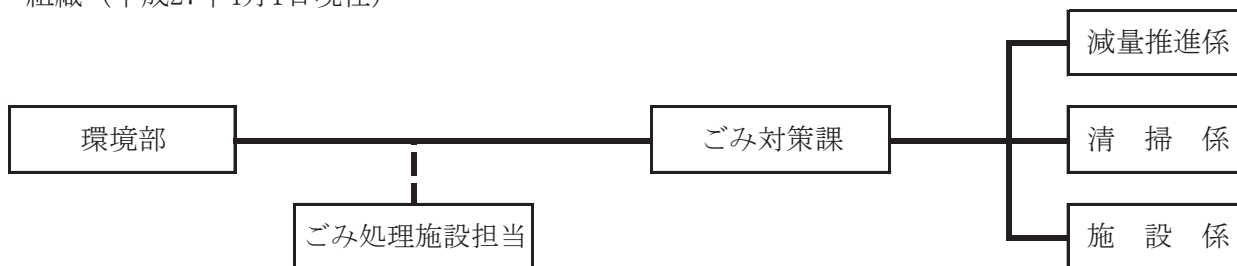
18.	3 4 8 10 11	2006	<ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物(ごみ)処理基本計画改定 ・燃やさないごみの3分別収集開始 ・有害ごみ収集業務委託開始 ・国分寺市長と燃やすごみの広域支援について覚書を締結 ・ごみ非常事態を宣言 ・ごみゼロ化推進会議発足(「廃棄物減量等推進員制度」廃止) ・生ごみ乾燥物肥料化実験施設設置 ・庁内に小金井市焼却施設問題等検討委員会を設置し、新ごみ処理施設の建設候補地について検討
19.	1 3 4 6 10	2007	<ul style="list-style-type: none"> ・建設候補地をジャノメミシン跡地及び二枚橋焼却場用地として選定し、国分寺市に提示。国分寺市長と燃やすごみの広域支援について覚書(その2)を締結 ・中間処理場工場棟改修 ・二枚橋焼却場の全炉停止 ・燃やすごみの全量の処理を広域支援により多摩地域の自治体・一部事務組合へ依頼 ・家庭用生ごみ減量化処理機器購入費補助制度の変更(補助率と上限額) ・剪定枝等の一部資源化開始 ・シュレッダーごみ(事業所を除く)の資源化開始 ・新焼却施設建設場所選定等市民検討委員会を設置し、新ごみ処理施設の建設場所の選定について諮問 ・事業系可燃ごみ(持込分)処理手数料の改定
20.	4 6 7 9 10 12	2008	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭用乾燥型生ごみ処理機の生成物の拠点回収開始 ・プラスチックごみ収集業務委託開始 ・一般家庭の枝木・雑草類・落ち葉の一部資源化開始(モデル事業・10月から全市域) ・中間処理場事務所棟新築 ・新焼却施設建設場所選定等市民検討委員会は、新ごみ処理施設の建設場所について「二枚橋焼却場用地」を答申 ・二枚橋焼却場用地の跡地利用について、調布市・府中市に対し協議の申し入れ ・ふれあい収集の開始 ・ざつがみリサイクル袋使用によるざつがみの資源化推進事業をモニターの協力によりモデル実施 ・事業系可燃ごみ処理手数料の改定
21.	2 4	2009	<ul style="list-style-type: none"> ・当初予定していた新ごみ処理施設の建設場所の決定については、関係自治体のご理解を得られず、建設場所の決定時期を延期 ・ペットボトルキャップの拠点回収開始 ・事業用生ごみ減量化処理機器購入費補助制度発足
22.	2	2010	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭用乾燥型生ごみ処理機の生成物の戸別回収開始(モデル事業・9月から全市域)

	3		<ul style="list-style-type: none"> ・二枚橋衛生組合解散 ・新ごみ処理施設の建設場所を「二枚橋焼却場跡地」に決定（なお、今後、建設実現のために不可欠な2点の課題（関係市のご理解・ご協力を得ること及び周辺住民との信頼関係の構築を図ること）の解決に取り組んでいくものとする）
	4		<ul style="list-style-type: none"> ・燃やさないごみ収集業務委託開始 ・生ごみ堆肥化容器及び発酵堆肥化促進資材配布制度発足
	7		<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ対策課清掃分室の移転
23.	3	2011	<ul style="list-style-type: none"> ・旧二枚橋衛生組合施設解体等工事開始
	4		<ul style="list-style-type: none"> ・粗大ごみ収集業務委託開始 ・枝木・雑草類・落ち葉の回収方法の変更（資源化の拡大）
24.	2	2012	<ul style="list-style-type: none"> ・二枚橋焼却場用地の跡地利用について、調布市から、同市所有分は、独自にリサイクルセンターとして利用したいとする旨の回答が示される
	4		<ul style="list-style-type: none"> ・くつ・かばん類の拠点回収開始 ・布の回収品目追加
25.	3	2013	<ul style="list-style-type: none"> ・旧二枚橋衛生組合施設解体等工事完了 ・日野市、国分寺市及び小金井市で、可燃ごみの広域化を進めるとした覚書を添え、「日野市 国分寺市 小金井市 地域循環型社会形成推進地域計画」を、東京都を通じて環境省に提出
	4		<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量啓発アニメーションDVD貸出し事業の開始
	7		<ul style="list-style-type: none"> ・リユース食器貸出し事業（試行）の開始
	12		<ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物（ごみ）処理基本計画一部変更
26.	1	2014	<ul style="list-style-type: none"> ・国分寺市との燃やすごみの共同処理を解消し、新ごみ処理施設の建設場所を「二枚橋焼却場跡地」とする行政決定を取消 ・日野市、国分寺市及び小金井市で、新可燃ごみ処理施設の整備によるごみ処理の広域化について基本合意し、「新可燃ごみ処理施設の整備及び運営に関する覚書」を締結
	4		<ul style="list-style-type: none"> ・大型生ごみ減量化処理機器購入費補助制度開始
	7		<ul style="list-style-type: none"> ・難再生古紙の拠点回収開始
	12		<ul style="list-style-type: none"> ・日野市、国分寺市、小金井市の各市議会において、浅川清流環境組合の規約が可決
27.	3	2015	<ul style="list-style-type: none"> ・浅川清流環境組合の設立許可 ・生ごみ乾燥物肥料化実験施設閉鎖 ・一般廃棄物処理基本計画策定 ・ごみ対策課清掃分室の移転
	4		<ul style="list-style-type: none"> ・「小金井市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例」の施行（古紙などの資源物の持ち去りを禁止）
	6		<ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォン用ごみ分別アプリ配信開始

7		・浅川清流環境組合の設立
---	--	--------------

第1章 組織・人員・車両

1 組織（平成27年4月1日現在）



2 職員の配置状況（平成28年3月31日現在）

（単位：人）

区分	管理職					係員										合計
	環境部長	ごみ対策課長	ごみ処理施設担当課長	中間処理場担当課長	小計	ごみ対策課										
						減量推進係	清掃係					施設係	小計	ごみ処理施設担当		
							事務所	庶務班	指導班	枝木班	生ごみ乾燥物班				予備要員	
職員	1	1	1	1	4	5	7	1	8	4	4	0	1	30	1	35
嘱託職員等	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	3	0	3

3 車両台数状況（平成28年3月31日現在）

（単位：台）

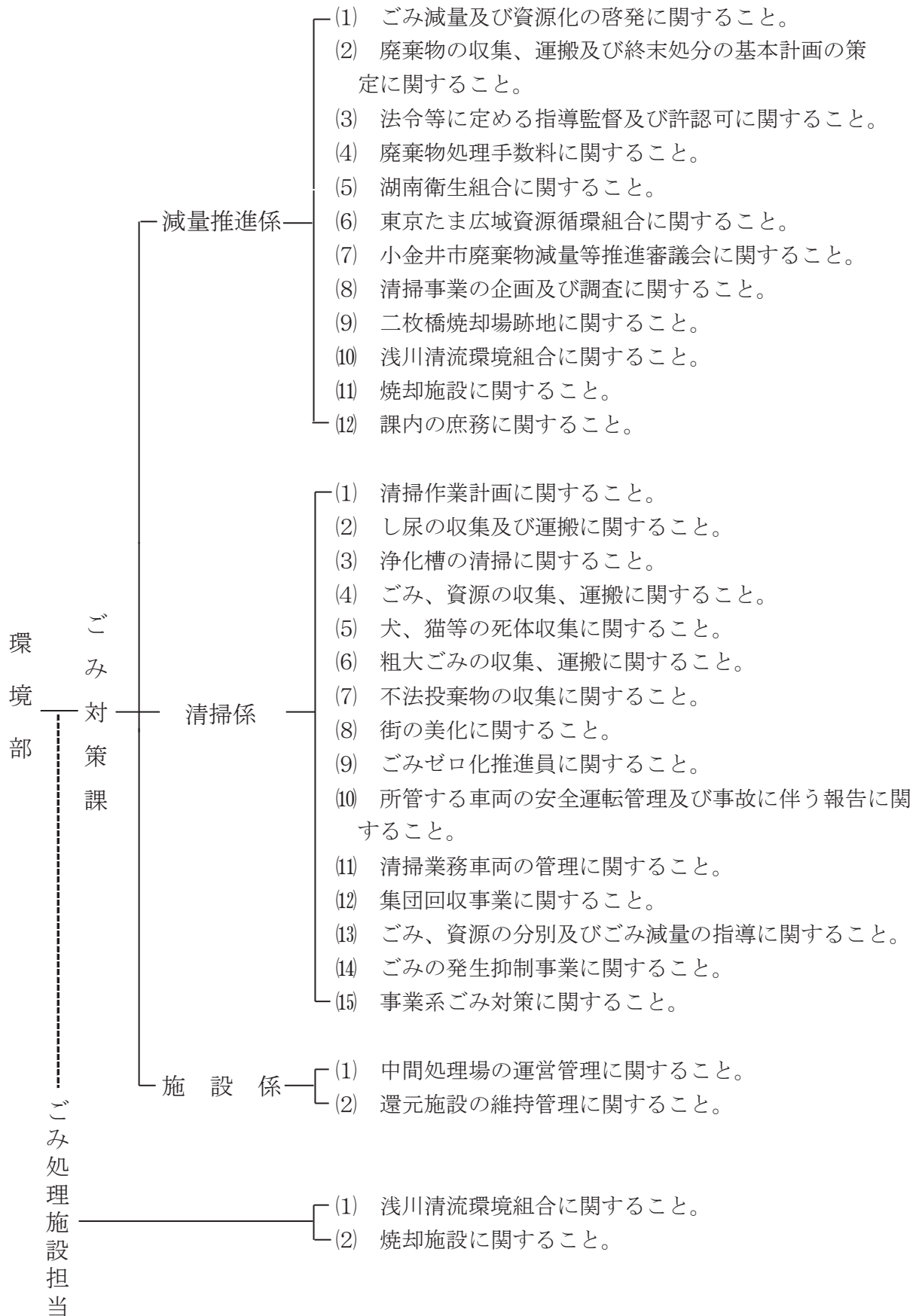
種類	所属	事務所	庶務班	指導班	枝木班	生ごみ乾燥物班	予備	計
軽トラック（パトロール車）		1		3		2	1	7
塵芥車					2		2	4
深ボディーダンプ（粗大）							2	2
四輪トラック（消毒・草刈）							1	1
軽四輪バン（パトロール・連絡車）		1	1					2
自動車（ごみ処理施設担当車）		1						1

4 車両一覧表

整理番号	車両登録番号	車種	年式	稼働日数 (日)	使用件数 (件)	走行距離 (km)	燃料使用量 * (ℓ、m ³)	諸経費 (円)	所属	備考
21	多摩41 せ1381	軽貨物トラック	平成16年	79	83	1,048.0	128.05	40,843	清掃係(事務所)	ガソリン車
22	多摩480 う5203	軽貨物バン	平成18年	177	250	4,091.0	467.02	197,136	清掃係(事務所)	ハイブリット車・18年10月購入
58	多摩480 あ6474	軽貨物トラック	平成17年	100	177	2,805.0	319.59	124,580	清掃係(事務所)	ガソリン車
59	多摩580 こ9496	軽自動車	平成20年	150	163	5,367.0	378.28	123,061	広域支援用	ガソリン車・20年5月購入
104	多摩130 さ1805	平ボディー	平成18年	37	34	561.0	141.24	111,717	消毒・草刈	ガソリン車・18年5月購入
108	多摩100 さ7369	深ボディーダンプ	平成15年	0	0	18.0	0.00	164,826	予備	天然ガス車
109	多摩130 せ2007	深ボディーダンプ	平成20年	4	4	49.0	41.01	83,091	予備	軽油車・20年7月購入
131	多摩830 さ1803	塵芥車	平成18年	131	253	5,015.0	1,306.78	611,047	予備	軽油車・18年4月購入
132	多摩830 さ1804	塵芥車	平成18年	31	53	964.0	255.48	216,548	予備	軽油車・18年4月購入
140	多摩830 さ1810	プレス式塵芥車	平成18年	202	398	9,855.0	2,933.20	682,713	枝木	天然ガス車・18年11月購入
141	多摩830 さ1811	プレス式塵芥車	平成18年	111	215	5,007.0	1,652.60	1,207,988	枝木	天然ガス車・18年11月購入
160	多摩480 う5201	軽貨物バン	平成18年	143	225	1,629.0	180.50	93,443	連絡車	天然ガス車・18年10月購入
161	多摩480 か8343	軽貨物トラック	平成20年	218	426	5,053.0	736.72	224,072	生ごみ乾燥物	ガソリン車・20年5月購入
162	多摩480 か8344	軽貨物トラック	平成20年	226	452	5,204.0	796.86	249,856	生ごみ乾燥物	ガソリン車・20年5月購入
163	多摩480 か8312	軽貨物トラック	平成20年	167	305	6,707.0	699.40	149,995	清掃係	ガソリン車・20年5月購入
164	多摩480 け1546	軽貨物トラック	平成22年	229	453	13,097.0	1,226.30	287,597	清掃係	ガソリン車・22年5月購入
165	多摩480 こ515	軽貨物トラック	平成23年	239	461	8,621.0	988.63	209,663	清掃係	ガソリン車・23年4月購入

*燃料使用量欄中、ガソリン・軽油はℓ、天然ガスはm³

5 事務分掌



第2章 清掃事業の収支状況

1 清掃事業費の年度別推移

(単位：千円)

事項 年度	歳出総決算額 ※	清 掃 費						前年比	保健衛生費	計	総決算額に 対する比率
		清掃総務費	塵芥処理費	し尿処理費	環境基金費	計	保健衛生 総務費 環境衛生費				
23	34,126,230	730,817	2,192,197	15,814	300,379	3,239,207	106.2%	183	3,239,390	9.5%	
24	32,742,206	1,194,506	2,156,541	16,833	200,313	3,568,193	110.2%	137	3,568,330	10.9%	
25	34,376,205	285,542	2,136,598	17,981	500,662	2,940,783	82.4%	142	2,940,925	8.6%	
26	32,628,126	315,445	2,187,422	16,963	500,398	3,020,229	102.7%	134	3,020,363	9.3%	
27	34,574,256	286,278	2,496,398	15,699	400,497	3,198,871	105.9%	112	3,198,983	9.3%	

※ 繰出金、継続費及び繰越事業費を除く。

2 手数料収入の年度別推移

(単位：千円)

区分 年度	し尿	浄化槽 清掃	ごみ				動物の 死体	一般廃棄物 収集運搬業 許可申請 手数料	浄化槽 清掃業 許可申請 手数料	計
			家庭系	事業系	自家搬入	粗大				
23	4,581	18	385,025				95	150	5	389,874
			家庭系	事業系	自家搬入	粗大				
			285,249	26,813	41,169	31,794				
24	5,790	21	368,179				73	30	0	374,093
			家庭系	事業系	自家搬入	粗大				
			278,268	25,698	33,442	30,771				
25	4,548	37	371,517				117	155	5	376,379
			家庭系	事業系	自家搬入	粗大				
			288,818	26,876	22,240	33,583				
26	4,692	59	355,732				105	35	0	360,623
			家庭系	事業系	自家搬入	粗大				
			283,257	24,787	15,835	31,853				
27	3,854	43	358,039				72	145	5	362,158
			家庭系	事業系	自家搬入	粗大				
			280,991	24,333	20,235	32,480				

3 廃棄物会計

(1) ごみ・資源物処理経費

(単位:円)

区分	収集運搬											小計	
	燃やすごみ	燃やさないごみ	粗大ごみ	プラスチックごみ	古紙・布	びん・有害ごみスプレー缶	空き缶・金属	ペットボトル	拠点回収	有機性資源(剪定枝・乾燥生ごみ)	集団回収		
人件費(給与等)	22,615,827	3,687,576	3,177,592	6,590,562	10,886,195	2,236,083	2,530,305	3,785,650	294,221	71,531,150	1,745,714	129,080,875	
賃金	108,419	17,712	15,289	31,603	52,205	10,721	12,119	18,085	1,398	25,823	0	293,374	
報酬	343,925	56,187	48,498	100,250	165,604	34,008	38,444	57,370	4,436	81,915	0	930,637	
旅費	26,636	4,351	3,756	7,764	12,825	2,634	2,977	4,443	344	6,344	0	72,074	
報償費	17,486	2,857	2,466	5,097	8,420	1,729	1,955	2,917	226	4,165	16,479,240	16,526,558	
需用費	消耗品費	1,089,641	178,015	153,655	317,617	524,676	107,746	121,800	181,763	188,582	298,893	0	3,162,388
	燃料費	95,852	15,659	13,516	27,939	46,154	9,478	10,714	15,989	1,236	849,658	0	1,086,195
	食料費	18,397	3,006	2,594	5,363	8,859	1,819	2,056	3,069	237	4,382	0	49,782
	印刷製本費	489,384	79,951	69,010	142,649	235,644	48,391	54,703	81,634	6,312	116,560	45,360	1,369,598
	電気料金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	都市ガス料金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	上水道料金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	下水道料金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	建物等修繕	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	備品等修繕	40,080	6,548	5,652	11,683	19,299	3,963	4,480	6,686	517	9,546	0	108,454
その他修繕料	171,851	28,075	24,234	50,093	82,749	16,993	19,210	28,667	2,216	1,578,732	0	2,002,820	
医薬材料費	580	95	82	169	279	57	65	97	7	138	0	1,569	
役務費	69,329	11,326	9,777	20,209	33,383	6,855	7,750	11,565	894	16,513	38,588	226,189	
委託料	303,482,009	49,480,145	42,666,887	88,455,568	146,153,122	30,094,024	33,807,088	50,697,815	3,808,295	3,590,476	0	752,235,429	
使用料及び賃借料	1,569,218	256,364	221,283	457,407	755,599	155,168	175,407	261,761	20,239	373,752	0	4,246,198	
工事請負費	497,392	81,259	70,140	144,984	239,501	49,183	55,598	82,970	6,415	118,467	0	1,345,909	
原材料費	4,362	712	615	1,271	2,100	431	487	727	56	1,039	0	11,800	
備品購入費	44,443	7,261	6,267	12,955	21,400	4,395	4,968	7,414	573	10,585	0	120,261	
負担金補助及び交付金	2,322,605	379,445	327,521	677,010	1,118,365	229,664	259,620	387,434	29,956	553,191	5,716,400	12,001,211	
補償補填及び賠償金	884	144	125	258	426	87	99	147	11	211	0	2,392	
償還金利子及び割引料	16,154	2,639	2,278	4,709	7,778	1,597	1,806	2,695	208	3,848	0	43,712	
合計	333,024,474	54,299,327	46,821,237	97,065,160	160,374,583	33,015,026	37,111,651	55,638,898	4,366,379	79,175,388	24,025,302	924,917,425	

経費合計 (A)	333,024,474	54,299,327	46,821,237	97,065,160	160,374,583	33,015,026	37,111,651	55,638,898	4,366,379	79,175,388	24,025,302	924,917,425
収集量・処理量(t)	12,700	1,544	906	2,225	5,104	1,132	397	332	95	968	1,603	27,006
1t当たりの処理経費	26,222	35,168	51,679	43,625	31,421	29,165	93,480	167,587	45,962	81,793	14,988	34,249
1人当たりの処理経費	2,826	461	397	824	1,361	280	315	472	37	672	204	7,848
1世帯当たりの処理経費	5,751	938	809	1,676	2,769	570	641	961	75	1,367	415	15,972

ごみ処理手数料(B)	182,128,602	57,399,618	32,479,400	83,078,950	0	1,859,284	673,516	564,426	0	0	0	358,183,796
売却益等(C)	55,828	9,103	7,844	16,269	26,873	5,520	6,246	9,345	726	13,267	4,310	155,331
合計(A)-(B)-(C)	150,840,044	-3,109,394	14,333,993	13,969,941	160,347,710	31,150,222	36,431,889	55,065,127	4,365,653	79,162,121	24,020,992	566,578,298
1t当たりの処理経費	11,877	-2,014	15,821	6,279	31,416	27,518	91,768	165,859	45,954	81,779	14,985	20,980
1人当たりの処理経費	1,280	-26	122	119	1,361	264	309	467	37	672	204	4,808
1世帯当たりの処理経費	2,605	-54	248	241	2,769	538	629	951	75	1,367	415	9,784

人口(平成27年10月1日):117,851人

(注)

世帯数(平成27年10月1日): 57,908世帯

1し尿処理経費は除く。

2 事務経費(ごみ対策課事務経費等)、啓発に使用した経費等は、収集・中間処理・処分経費の割合に応じて按分し、それぞれに加算。

3 平成19年度以降の車両購入費について、償却期間7年で算出した。

4 中間処理場大規模改修に要した経費は、償却期間10年として算出した。(工事請負費、工事に関する委託料)

5 燃やすごみ収集に持込ごみを含む。

6 古紙・布に新聞、雑誌・ざつがみ、段ボール、紙パック等を含む。

(単位:円)

区分	中間処理												小計	処分		清掃事務 経費	収集・中間処 理・処分経費	
	焼却処理	不燃等処理	プラスチック ごみ	有害ごみ	古紙・布	びん	空き缶・金属	ペットボトル	拠点回収	可燃系粗大 ごみ	有機性資源 (剪定枝・ 乾燥生ごみ)	集団 回収		埋立 エコセメント 化	合計			
人件費(給与等)	89,060,769	21,561,083	26,187,081	215,762	176,533	2,275,313	2,079,165	1,765,329	294,221	666,902	2,020,321	0	146,302,479	13,338,041	288,721,395	196,147,666	92,573,729	
賃金	375,970	72,528	80,918	1,025	839	10,907	9,975	8,483	1,398	3,170	9,695	0	574,908	63,951	932,233	932,233	0	
報酬	1,192,646	230,072	256,687	3,253	2,661	34,599	31,642	26,911	4,436	10,055	30,755	0	1,823,717	202,865	2,957,219	2,957,219	0	
旅費	95,282	17,818	19,879	252	206	2,680	2,451	2,084	344	779	2,382	0	144,157	15,711	231,942	229,025	2,917	
報償費	60,638	11,698	13,051	165	135	1,759	1,609	1,368	226	511	1,564	0	92,724	10,314	16,629,596	150,356	16,479,240	
需用費	消耗品費	3,778,607	7,233,988	10,228,553	290,026	8,432	109,620	100,251	374,005	14,054	31,855	97,440	0	22,266,831	642,729	26,071,948	9,369,221	16,702,727
	燃料費	332,389	88,819	107,285	907	6,365	9,643	65,052	58,109	1,236	2,802	8,571	0	681,178	56,538	1,823,911	824,173	999,738
	食料費	63,798	12,307	13,731	174	142	1,851	1,693	1,440	237	538	1,645	0	97,556	10,852	158,190	158,190	0
	印刷製本費	1,697,061	350,320	398,456	4,629	3,787	49,233	45,025	38,292	6,312	14,307	43,763	0	2,651,185	288,664	4,309,447	4,207,937	101,510
	電気料金	0	3,448,131	4,990,761	0	79,430	0	794,305	714,874	0	0	0	0	10,027,501	0	10,027,501	0	10,027,501
	都市ガス料金	0	62,870	90,997	0	0	0	0	0	0	0	0	0	153,867	0	153,867	0	153,867
	上水道料金	0	158,311	229,138	0	0	0	0	0	0	0	0	0	387,449	0	387,449	0	387,449
	下水道料金	0	51,421	74,427	0	0	0	0	0	0	0	0	0	125,848	0	125,848	0	125,848
	建物等修繕	0	150,441	217,747	0	16,119	0	74,790	145,071	0	0	0	0	604,168	0	604,168	0	604,168
	備品等修繕	138,989	1,495,639	2,155,867	379	310	4,032	3,688	1,002,136	517	1,172	3,584	0	4,806,313	23,641	4,938,408	344,628	4,593,780
	その他修繕料	595,938	4,165,986	5,991,637	1,625	1,330	17,289	15,811	13,447	2,216	5,024	15,368	0	10,825,671	101,367	12,929,858	1,477,657	11,452,201
医薬材料費	2,008	387	432	5	4	58	53	45	7	17	52	0	3,068	341	4,978	4,978	0	
役務費	240,418	161,222	143,435	656	2,307	6,975	24,076	21,352	894	2,027	6,200	0	609,562	40,895	876,646	596,130	280,516	
委託料	664,435,823	141,426,713	137,553,354	2,476,230	2,276,708	30,522,284	23,179,384	21,023,552	3,862,350	8,974,723	27,004,766	0	1,062,735,887	8,792,876	1,823,764,192	128,176,038	1,695,588,154	
使用料及び賃借料	5,441,665	2,941,006	3,908,557	144,442	12,144	157,866	3,906,349	498,625	20,239	45,876	140,326	0	17,217,095	925,609	22,388,902	13,492,845	8,896,057	
工事請負費	1,724,834	36,303,897	52,435,214	4,704	3,849	50,039	45,762	38,919	6,415	14,541	44,479	0	90,672,653	293,388	92,311,950	4,276,800	88,035,150	
原材料費	15,124	2,917	3,255	41	34	439	401	341	56	127	390	0	23,125	2,572	37,497	37,497	0	
備品購入費	154,117	29,730	33,170	420	344	4,471	4,089	3,477	573	1,299	3,974	0	235,664	26,215	382,140	382,140	0	
負担金補助及び交付金	385,092,224	2,654,823	3,327,170	21,968	17,974	233,658	213,688	181,734	29,956	67,901	207,696	0	392,048,792	171,602,997	575,653,000	19,970,800	555,682,200	
補償補填及び賠償金	3,066	591	660	8	7	89	81	69	11	26	79	0	4,687	521	7,600	7,600	0	
償還金利子及び割引料	56,018	10,806	12,057	153	125	1,625	1,486	1,264	208	472	1,445	0	85,659	9,529	138,900	138,900	0	
合計	1,154,557,384	222,643,524	248,473,519	3,166,824	2,609,785	33,494,430	30,600,826	25,920,927	4,245,906	9,844,124	29,644,495	0	1,765,201,744	196,449,616	2,886,568,785	383,882,033	2,502,686,752	

経費合計(A)	1,154,557,384	222,643,524	248,473,519	3,166,824	2,609,785	33,494,430	30,600,826	25,920,927	4,245,906	9,844,124	29,644,495	0	1,765,201,744	196,449,616	2,886,568,785		
収集量・処理量(t)	12,700	2,467	2,163	37	5,104	1,001	381	312	95	175	968	1,603	27,006	945	27,006		
1t当たりの処理経費	90,910	90,249	114,874	85,590	511	33,461	80,317	83,080	44,694	56,252	30,624	0	65,363	207,883	106,886		
1人当たりの処理経費	9,797	1,889	2,108	27	22	284	260	220	36	84	252	0	14,978	1,667	24,493		
1世帯当たりの処理経費	19,938	3,845	4,291	55	45	578	528	448	73	170	512	0	30,483	3,392	49,847		

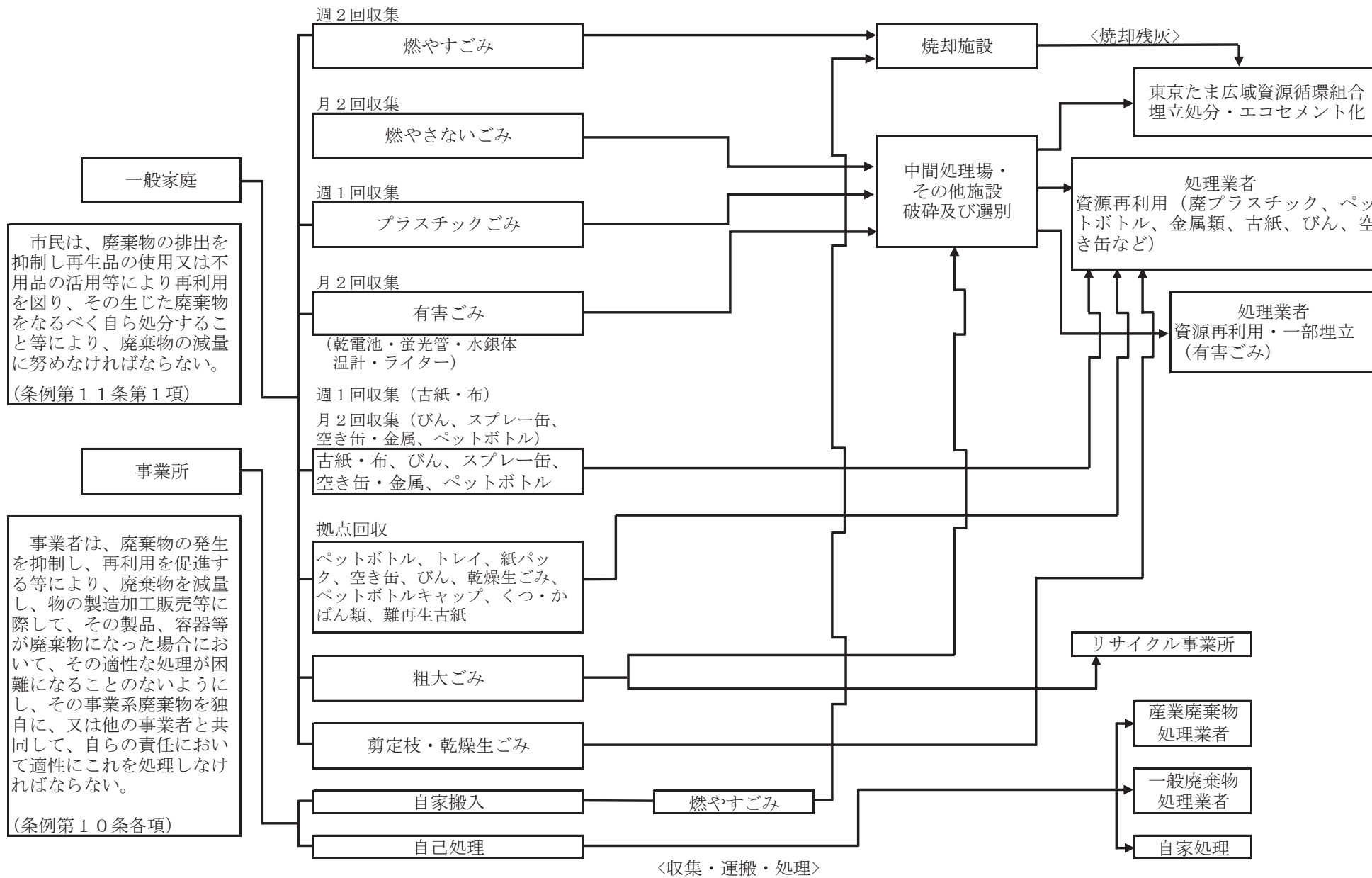
ごみ処理手数料(B)	72,000												72,000	716,530	358,972,326		
売却益等(C)	193,534	646,324	3,707,146	533	32,410,090	396,521	19,432,412	9,745,984	726	1,646	492,325	0	67,027,241	32,926	67,215,498		
合計(A)-(B)-(C)	1,154,291,850	221,997,200	244,766,373	3,166,291	-29,800,305	33,097,909	11,168,414	16,174,943	4,245,180	9,842,478	29,152,170	0	1,698,102,503	195,700,160	2,460,380,960		
1t当たりの処理経費	90,889	89,987	113,161	85,575	-5,839	33,065	29,313	51,843	44,686	56,243	30,116	0	62,879	207,090	91,105		
1人当たりの処理経費	9,795	1,884	2,077	27	-253	281	95	137	36	84	247	0	14,409	1,661	20,877		
1世帯当たりの処理経費	19,933	3,834	4,227	55	-515	572	193	279	73	170	503	0	29,324	3,380	42,488		

(2)し尿処理経費

(単位:円)

区分	し尿事務	収集・運搬	処分	し尿合計
		し尿	し尿	
人件費(給与等)	0	0	0	0
賃金	0	0	0	0
報酬	0	0	0	0
旅費	0	0	0	0
報償費	0	0	0	0
需用費	消耗品費	0	0	0
	燃料費	0	0	0
	食料費	0	0	0
	印刷製本費	0	0	0
	電気料金	0	0	0
	都市ガス料金	0	0	0
	上水道料金	0	0	0
	下水道料金	0	0	0
	建物等修繕	0	0	0
	備品等修繕	0	0	0
	その他修繕料	0	0	0
	医薬材料費	0	0	0
役務費	16,894	0	0	16,894
委託料	0	9,366,840	0	9,366,840
使用料及び賃借料	0	0	0	0
工事請負費	0	0	0	0
原材料費	0	0	0	0
備品購入費	0	0	0	0
負担金補助及び交付金	0	0	6,315,000	6,315,000
補償補填及び賠償金	0	0	0	0
合計	16,894	9,366,840	6,315,000	15,698,734
経費合計 (A)	16,894	9,366,840	6,315,000	15,698,734
収集量・処理量(t)	—	71	71	71
1t当たりの処理経費	—	131,927	88,944	221,109
ごみ処理手数料(B)	0	3,902,100	0	3,902,100
売却益等(C)	0	0	0	0
合計(A)-(B)-(C)	16,894	5,464,740	6,315,000	11,796,634
1t当たりの処理経費	—	76,968	88,944	166,150

1 ごみ処理体系



2 ごみ収集状況

(単位：t)

区 分		年 度		平成25年度			平成26年度			平成27年度			
		総人口 (10月1日)		117,116人			117,272人			117,851人			
		世帯 (10月1日)		56,929世帯			57,306世帯			57,908世帯			
種 別	収集体制	収集方法		可燃物	不燃物	計	可燃物	不燃物	計	可燃物	不燃物	計	
燃やすごみ	委託	戸別	—	12,195	—	12,557	12,291	—	12,577	12,331	—	12,700	
		—	持込	362	—		286	—		369	—		
燃やさないごみ		戸別	—	—	1,475	1,489	—	1,461	1,468	—	1,537	1,544	
		—	持込	—	14		—	7		—	7		
プラスチックごみ		戸別	—	—	2,312	2,312	—	2,240	2,240	—	2,225	2,225	
		—	持込	—	—		—	—		—	—		
粗大ごみ			—	—	188	725	913	186	722	908	175	731	906
資源物		古紙	—	—	4,682	—	4,682	4,517	—	4,517	4,542	—	4,542
		布	—	—	682	—	682	608	—	608	562	—	562
		びん	—	—	—	1,041	1,041	—	1,036	1,036	—	1,046	1,046
	スプレー缶	—	—	—	38	38	—	45	45	—	49	49	
	空き缶・金属	—	—	—	424	424	—	408	408	—	397	397	
	ペットボトル	—	—	—	354	354	—	338	338	—	332	332	
	剪定枝	委託・直営	—	—	967	—	967	957	—	957	951	—	951
乾燥生ごみ	直営	—	—	14	—	14	13	—	13	17	—	17	
小 計				6,345	1,857	8,202	6,095	1,827	7,922	6,072	1,824	7,896	
資源物	びん	委託	拠点	—	—	48	48	—	48	48	—	48	48
	トレイ			—	—	5	5	—	4	4	—	4	4
	乾燥生ごみ	直営		—	1	—	1	1	—	1	33	—	33
	ペットボトルキャップ			—	—	2	2	—	2	2	—	2	2
	くつ・かばん類			—	—	2	3	—	3	3	—	3	3
	難再生古紙	委託		—	—	—	—	1	—	—	5	—	5
小 計				1	57	59	2	57	58	38	57	95	
有害ごみ	委託	戸別	—	—	38	38	—	37	37	—	37	37	
合 計				19,091	6,478	25,570	18,860	6,351	25,210	18,985	6,418	25,403	
集 団 回 収				1,509	35	1,544	1,543	35	1,578	1,566	37	1,603	
総 合 計				20,600	6,513	27,114	20,403	6,386	26,788	20,551	6,455	27,006	

※ 収集体制及び収集方法は平成27年度の状況

3 ごみ処理状況

(単位：t)

年度		25	26	27	
区分					
	焼却量	12,557	12,577	12,700	
	埋立量	44	14	15	
	資源化量	11,946	11,611	11,737	
資源物回収	新聞	754	685	683	
	雑誌	2,786	2,722	2,766	
	段ボール	1,138	1,107	1,090	
	紙パック	4	3	3	
	布	682	608	562	
	アルミ缶	155	155	158	
	スチール缶	146	137	107	
	金属	106	100	116	
	びん	生びん	61	58	60
		カレット(戸別)	941	934	941
		カレット(拠点)	48	48	48
		ペットボトル	321	310	312
		トレイ(拠点)	5	4	4
		乾燥生ごみ(戸別)	14	13	17
		乾燥生ごみ(拠点)	1	1	33
		剪定枝	967	957	951
		ペットボトルキャップ(拠点)	2	2	2
		くつ・かばん類(拠点)	2	3	3
		難再生古紙(拠点)	—	1	5
	施設資源化	不燃物	1,224	1,209	1,181
廃プラスチック		2,163	2,149	2,163	
アルミ屑		22	24	22	
鉄屑類		397	374	288	
破碎不適物		7	7	3	
小型家電		—	—	219	
その他		0	0	0	
		有害物・その他	1,022	1,009	951
		小計	25,569	25,211	25,403
	集団回収	1,544	1,578	1,603	
	合計	27,113	26,789	27,006	

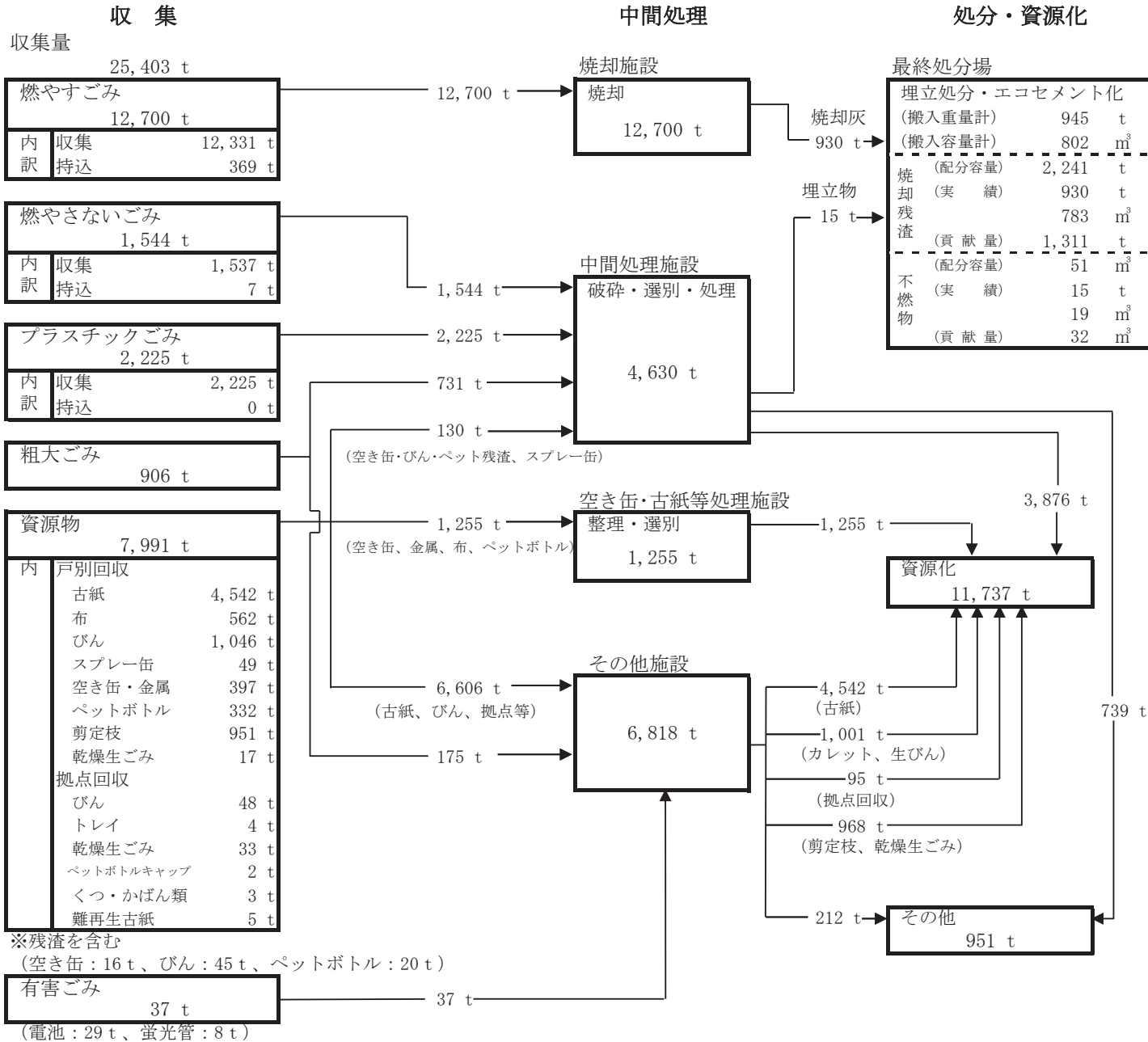
4 収集区分、ごみの種類及び収集回数

収集区分	ごみの種類	収集回数		
燃やすごみ	生ごみ、資源にならない紙類等	週2回		
燃やさないごみ	せともの、板ガラス類、耐熱ガラス、電球等	隔週1回		
プラスチックごみ	ビニール袋、ラップ類、パック類、トレイ等	週1回		
有害ごみ	乾電池、蛍光管、水銀体温計等	隔週1回		
粗大ごみ	自転車、家具、木工品、家電製品、音響製品等	随時		
資源物	戸別回収	古紙・布	新聞、雑誌、書籍、段ボール、ざつがみ、紙パック、シュレッダー紙、衣類、毛布、タオル等	週1回
		びん	飲料用、食料品用	隔週1回
		スプレー缶	スプレー缶、卓上カセットボンベ、エアゾール缶等	
		空き缶金属	飲料用の缶、菓子の缶、茶筒、のり缶等	
		ペットボトル	飲料用、調味料用、酒類用	週1回
		乾燥生ごみ	乾燥生ごみ	
		剪定枝	枝木、雑草類、落ち葉	
	ペットボトル	ペットボトル	週3回	
	トレイ	トレイ		
	拠点回収	紙パック	紙パック	週1回
		空き缶	空き缶	隔週1回
		びん	びん	月3回
		乾燥生ごみ	乾燥生ごみ	週2回
		ペットボトルキャップ	ペットボトルキャップ	
くつ・かばん類		くつ・かばん類	月1回	
難再生古紙		難再生古紙	随時	

※ 戸別回収の委託年月

燃やすごみ(H9.4)、古紙等(H10.5)、びん・スプレー缶(H16.4)、空き缶・ペットボトル(H17.4)、金属・有害ごみ(H18.4)、プラスチックごみ(H20.4)、燃やさないごみ(H22.4)、粗大ごみ(H23.4)

5 平成27年度 ゴミ処理フロー図



人口：117,851人
世帯数：57,908世帯
(基準日：平成27年10月1日)

収集	収集量	25,403 t
処理	焼却量	12,700 t
	埋立量	15 t
	資源化量	11,737 t
	その他	951 t
集団回収量		1,603 t
1人1日当りのごみ量	集団回収含まない	589 g
	集団回収含む	626 g
資源化率		46.2%
総資源化率		49.4%

※資源化率 資源化量を収集量で除した数値
※総資源化率 集団回収量を資源化量・収集量に算入後、総資源化量を総収集量で除した数値

資源化内訳：11,737 t

*施設資源化 3,876 t

不燃物資源化	1,181 t	廃プラ資源化	2,163 t
アルミ屑	22 t	鉄屑類	288 t
破碎不適物	3 t	小型家電	219 t

*戸別回収分 7,766 t

生びん	60 t	カレット	941 t
アルミ缶	158 t	スチール缶	107 t
金属	116 t	ペットボトル	312 t
新聞	683 t	雑誌	2,766 t
段ボール	1,090 t	布	562 t
紙パック	3 t	剪定枝	951 t
乾燥生ごみ	17 t		

*拠点回収分 95 t

カレット	48 t	トレイ	4 t
乾燥生ごみ	33 t	ペットボトルキャップ	2 t
くつ・かばん類	3 t	難再生古紙	5 t

※上記の他に、東京たま広域資源循環組合にて焼却灰930 tがエコセメント化されている。

集団回収 (1,603 t) 内訳

新聞	645 t	布	91 t
雑誌	539 t	アルミ缶	27 t
段ボール	285 t	スチール缶	9 t
紙パック	6 t	生びん	1 t

6 ごみ収集・処理状況(月別)

(1) 可燃系ごみ収集・資源物回収量

(単位:kg)

月	燃やすごみ			可燃系粗大ごみ		資源物					小計C ③+④+⑤+⑥+⑦	収集量計 I A+B+C	自家搬入 (許可業者) II	合計 I+II
	委託	委託		小計B ①+②	委託	委託・直営	直営	拠点回収						
	一般ごみ A	木質粗大ごみ ①	布団 ②		古紙等 ③	剪定枝 ④	乾燥生ごみ ⑤	乾燥生ごみ ⑥	難再生古紙 ⑦					
4	1,022,000	15,830	4,630	20,460	470,550	50,965	1,160	2,651	0	525,326	1,567,786	32,301	1,600,087	
5	1,050,830	8,110	5,270	13,380	443,502	117,410	1,430	3,511	0	565,853	1,630,063	29,243	1,659,306	
6	1,015,460	13,620	4,380	18,000	405,078	110,545	1,286	3,227	0	520,136	1,553,596	31,086	1,584,682	
7	1,081,290	8,660	5,000	13,660	408,782	89,350	1,293	3,178	0	502,603	1,597,553	34,144	1,631,697	
8	971,700	8,310	4,500	12,810	371,294	85,710	1,087	574	0	458,665	1,443,175	30,525	1,473,700	
9	1,069,060	9,430	4,990	14,420	406,928	120,165	1,508	2,151	2,190	532,942	1,616,422	30,690	1,647,112	
10	1,013,820	12,780	5,190	17,970	418,565	103,265	2,007	3,850	0	527,687	1,559,477	27,724	1,587,201	
11	969,320	8,270	5,300	13,570	390,774	88,220	1,095	2,280	0	482,369	1,465,259	31,790	1,497,049	
12	1,167,310	8,260	4,660	12,920	474,140	92,890	1,735	3,637	0	572,402	1,752,632	32,320	1,784,952	
1	1,014,120	9,540	3,140	12,680	440,888	31,720	1,681	2,119	0	476,408	1,503,208	29,238	1,532,446	
2	911,300	4,750	3,090	7,840	386,226	27,565	1,040	2,286	0	417,117	1,336,257	29,013	1,365,270	
3	1,044,400	12,310	4,670	16,980	486,993	33,000	1,994	3,721	2,360	528,068	1,589,448	31,360	1,620,808	
合計	12,330,610	119,870	54,820	174,690	5,103,720	950,805	17,316	33,185	4,550	6,109,576	18,614,876	369,434	18,984,310	

(2) 可燃系ごみ・資源物処理量

(単位:kg)

月	処理量												発生焼却灰 (t)	
	焼却施設へ搬入			資源化量(資源物)						その他				合計 I+II+III
	一般ごみ ①	自家搬入 (許可業者) ②	小計 I ①+②	古紙等 ③	剪定枝 ④	乾燥生ごみ ⑤	拠点回収		小計 II ③+④+⑤+⑥+⑦	木質粗大ごみ ⑧	布団 ⑨	小計 III ⑧+⑨		
							乾燥生ごみ ⑥	難再生古紙 ⑦						
4	1,022,000	32,301	1,054,301	470,550	50,965	1,160	2,651	0	525,326	15,830	4,630	20,460	1,600,087	67.20
5	1,050,830	29,243	1,080,073	443,502	117,410	1,430	3,511	0	565,853	8,110	5,270	13,380	1,659,306	73.18
6	1,015,460	31,086	1,046,546	405,078	110,545	1,286	3,227	0	520,136	13,620	4,380	18,000	1,584,682	75.87
7	1,081,290	34,144	1,115,434	408,782	89,350	1,293	3,178	0	502,603	8,660	5,000	13,660	1,631,697	75.83
8	971,700	30,525	1,002,225	371,294	85,710	1,087	574	0	458,665	8,310	4,500	12,810	1,473,700	67.57
9	1,069,060	30,690	1,099,750	406,928	120,165	1,508	2,151	2,190	532,942	9,430	4,990	14,420	1,647,112	86.89
10	1,013,820	27,724	1,041,544	418,565	103,265	2,007	3,850	0	527,687	12,780	5,190	17,970	1,587,201	63.84
11	969,320	31,790	1,001,110	390,774	88,220	1,095	2,280	0	482,369	8,270	5,300	13,570	1,497,049	70.91
12	1,167,310	32,320	1,199,630	474,140	92,890	1,735	3,637	0	572,402	8,260	4,660	12,920	1,784,952	89.36
1	1,014,120	29,238	1,043,358	440,888	31,720	1,681	2,119	0	476,408	9,540	3,140	12,680	1,532,446	71.55
2	911,300	29,013	940,313	386,226	27,565	1,040	2,286	0	417,117	4,750	3,090	7,840	1,365,270	78.52
3	1,044,400	31,360	1,075,760	486,993	33,000	1,994	3,721	2,360	528,068	12,310	4,670	16,980	1,620,808	109.34
合計	12,330,610	369,434	12,700,044	5,103,720	950,805	17,316	33,185	4,550	6,109,576	119,870	54,820	174,690	18,984,310	930.06

(3) 不燃系ごみ収集・資源物回収量

(単位:kg)

月	不燃系ごみ			小計 I ①+②+③	資源物						小計 II ④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨	自家搬入 (中間処理場) III	その他	合計 I+II+III+IV	
	委託				委託					拠点回収			IV		
	燃やさない ごみ ①	プラスチック ごみ ②	不燃系 粗大ごみ ③		びん ④	スプレー缶 ⑤	空き缶・金属 ⑥	ペットボトル ⑦	残渣合計 ⑧	トレイ等 ⑨					
															有害ごみ
4	148,776	188,310	65,900	402,986	(4,380) 80,509		(1,330) 34,230	(1,480) 23,951		7,190	4,161	153,551	770	2,910	560,217
5	145,379	182,440	63,170	390,989	(3,570) 89,073		(1,080) 34,910	(1,480) 27,019		6,130	5,222	165,724	370	2,810	559,893
6	125,013	184,260	62,500	371,773	(3,380) 79,882		(1,180) 31,420	(1,520) 28,657		6,080	4,415	154,224	100	2,550	528,647
7	113,088	195,160	56,990	365,238	(3,890) 83,582		(1,500) 34,500	(1,850) 30,728		7,240	4,740	165,630	620	2,490	533,978
8	117,019	174,270	63,480	354,769	(3,450) 78,909		(1,550) 31,000	(1,730) 33,442		6,730	4,192	158,753	640	2,790	516,952
9	125,003	191,350	63,980	380,333	(4,270) 81,529		(1,580) 26,970	(1,940) 28,776		7,790	6,041	156,116	630	3,360	540,439
10	148,561	180,560	55,750	384,871	(3,440) 91,367		(1,280) 36,130	(1,540) 26,679		6,260	4,526	168,502	620	3,100	557,093
11	115,940	174,410	60,700	351,050	(3,380) 69,746		(1,250) 28,100	(1,470) 22,847		6,100	5,067	135,630	350	3,050	490,080
12	135,929	176,780	67,580	380,289	(3,890) 84,880		(1,350) 31,140	(1,280) 21,348		6,520	5,998	154,286	570	3,990	539,135
1	131,172	211,710	49,320	392,202	(4,590) 94,608		(1,680) 29,860	(1,980) 23,525		8,250	4,154	165,017	430	3,640	561,289
2	96,625	170,850	53,120	320,595	(3,520) 78,517		(1,370) 31,500	(1,520) 21,678		6,410	4,552	146,197	530	3,150	470,472
3	135,123	195,220	68,440	398,783	(3,690) 88,346		(1,320) 30,320	(1,740) 23,851		6,750	4,481	157,648	560	3,160	560,151
合計	1,537,628	2,225,320	730,930	4,493,878	(45,450) 1,000,948		(16,470) 380,080	(19,530) 312,501		81,450	57,549	1,881,278	6,190	37,000	6,418,346

※ ()内は各残渣量を示す。

(4) 不燃系ごみ・資源物処理量

(単位:kg)

月	処理量																	
	埋立量	資源化量																
	(処分場受入月報数値) I	収集後資源化(施設資源化)				小計A ①+②+③ +④+⑤+⑥	資源物								小計B ⑦+⑧+⑨+⑩+ ⑪+⑫+⑬+⑭+ ⑮+⑯	資源化量計 A+B II	その他 III	合計 I + II + III
							戸別回収			拠点回収								
		不燃等資源化①	鉄屑類③	破碎不適物⑤	小型家電⑥		生びん⑦	アルミ缶⑨	金属⑪	カレット⑬	トレイ⑭	ペットボトルキャップ⑮	くつ・かばん類⑯					
廃プラ資源化②		アルミ屑④			カレット⑧		スチール缶⑩	ペットボトル⑫										
4	3,520	119,840	29,560	0	15,960	353,996	5,309	14,550	10,520	3,620	350	56	135	142,851	496,847	59,850	560,217	
5	3,020	87,720	25,290	990	18,900	312,519	4,658	13,790	10,660	4,410	350	189	273	156,224	468,743	88,130	559,893	
6	2,890	88,800	24,630	420	15,500	313,133	4,602	13,660	8,560	3,570	380	193	272	144,374	457,507	68,250	528,647	
7	2,700	86,100	21,030	290	18,410	311,068	4,837	15,320	9,100	3,870	330	192	348	153,550	464,618	66,660	533,978	
8	2,710	72,980	23,630	720	16,310	289,609	4,239	15,580	7,660	3,310	360	211	311	147,543	437,152	77,090	516,952	
9	0	123,510	24,900	0	16,640	350,443	4,479	9,510	10,210	5,380	380	199	82	143,316	493,759	46,680	540,439	
10	0	103,150	22,980	0	22,770	327,801	5,357	15,200	10,570	3,490	360	221	455	158,702	486,503	70,590	557,093	
11	0	93,870	22,790	860	16,760	307,060	4,441	12,240	9,480	4,380	370	166	151	125,760	432,820	57,260	490,080	
12	0	122,290	25,810	0	20,180	345,199	4,890	10,500	10,420	5,040	430	188	340	143,366	488,565	50,570	539,135	
1	0	86,590	21,300	0	21,140	332,202	6,168	11,370	10,430	3,360	370	147	277	152,147	484,349	76,940	561,289	
2	0	78,670	17,390	0	15,530	275,175	5,342	13,710	7,870	3,750	420	153	229	136,247	411,422	59,050	470,472	
3	0	117,320	29,050	0	20,910	358,443	5,321	12,210	10,260	3,770	390	139	182	146,998	505,441	54,710	560,151	
合計	14,840	1,180,840	288,360	3,280	219,010	3,876,648	59,643	157,640	115,740	47,950	4,490	2,054	3,055	1,751,078	5,627,726	775,780	6,418,346	

7 資源化量内訳

(単位：kg)

品 目	資源物回収による資源化				施設資源化	合 計
	戸別回収	拠点回収	集団回収	小 計		
新 聞	682,920	—	644,780	1,327,700	—	1,327,700
雑 誌	2,766,255	—	539,300	3,305,555	—	3,305,555
段ボール	1,089,615	—	285,110	1,374,725	—	1,374,725
紙パック	2,550	—	6,159	8,709	—	8,709
布	562,380	—	90,840	653,220	—	653,220
剪定枝	950,805	—	—	950,805	—	950,805
アルミ缶	157,640	—	27,333	184,973	—	184,973
スチール缶	106,700	—	8,752	115,452	—	115,452
金 属	115,740	—	—	115,740	—	115,740
びん	生びん	59,643	—	926	—	60,569
	カレット	941,305	47,950	—	989,255	—
ペットボトル	312,501	—	—	312,501	—	312,501
トレイ	—	4,490	—	4,490	—	4,490
乾燥生ごみ	17,316	33,185	—	50,501	—	50,501
ペットボトルキャップ	—	2,054	—	2,054	—	2,054
くつ・かばん類	—	3,055	—	3,055	—	3,055
難再生古紙	—	4,550	—	4,550	—	4,550
不燃物・廃プラスチック	—	—	—	—	3,344,128	3,344,128
アルミ屑	—	—	—	—	21,870	21,870
鉄屑類	—	—	—	—	288,360	288,360
破砕不適物	—	—	—	—	3,280	3,280
小型家電	—	—	—	—	219,010	219,010
合 計	7,765,370	95,284	1,603,200	9,463,854	3,876,648	13,340,502

※上記の他に、東京たま広域資源循環組合にて930,060kgがエコセメント化されている。

8 資源物回収による資源化（戸別回収の年度別・品目別資源化量）

（単位：kg）

年度 品目		25	26	27
		新聞	753,730	684,870
雑誌	2,786,515	2,721,925	2,766,255	
段ボール	1,137,740	1,106,990	1,089,615	
紙パック	3,855	3,200	2,550	
布	682,071	608,260	562,380	
剪定枝	966,500	956,975	950,805	
アルミ缶	154,770	154,310	157,640	
スチール缶	145,740	137,460	106,700	
金属	106,270	100,060	115,740	
びん	生びん	60,673	57,551	59,643
	カレット	941,340	934,135	941,305
ペットボトル	321,623	310,308	312,501	
乾燥生ごみ	13,641	13,110	17,316	
合計	8,074,468	7,789,154	7,765,370	

9 資源物回収による資源化（拠点回収の年度別・品目別資源化量）

（単位：kg）

年度 品目		25	26	27
びん（カレット）		47,850	47,790	47,950
トレイ		4,910	4,160	4,490
乾燥生ごみ		1,150	907	33,185
ペットボトルキャップ		2,405	1,620	2,054
くつ・かばん類		2,249	2,850	3,055
難再生古紙		—	1,480	4,550
合計		58,564	57,327	95,284

10 集団回収

(1) 年度別実施団体登録数・実施回数及び収集量

年度 区分	25				26				27			
	子ども会	自治会	その他の 団体	計	子ども会	自治会	その他の 団体	計	子ども会	自治会	その他の 団体	計
登録数 (件) (※)	42	72	26	140	42	79	26	147	42	81	24	147
回数 (回)	379	1,153	311	1,843	391	1,358	346	2,095	403	1,448	335	2,186
収集量 (kg)	1,543,957				1,577,741				1,603,200			

※平成27年3月31日現在

(2) 年度別・品目別収集量

(単位：kg)

品目	25	26	27
新聞	671,364	659,367	644,780
雑誌	468,407	499,215	539,300
段ボール	282,931	293,794	285,110
紙パック	6,238	6,134	6,159
アルミ缶	26,123	26,261	27,333
スチール缶	8,374	8,158	8,752
布	80,062	84,318	90,840
びん	458	494	926
合計	1,543,957	1,577,741	1,603,200

(3) 月別・品目別収集量

(単位：kg)

品目 月	新聞	雑誌	段ボール	紙パック	布	アルミ缶	スチール 缶	びん	合計
4	61,795	59,475	27,760	490	9,677	1,949	1,005	30	162,181
5	52,835	43,925	24,720	507	12,673	2,182	812	34	137,688
6	51,555	38,010	23,070	502	6,698	2,585	663	105	123,188
7	59,020	43,405	25,290	517	6,692	2,466	710	40	138,140
8	40,050	35,485	20,510	399	5,253	2,089	748	31	104,565
9	59,140	43,175	24,715	635	6,127	2,984	710	23	137,509
10	51,985	43,960	23,370	525	9,284	2,201	676	58	132,059
11	53,790	39,525	21,580	568	7,648	2,088	714	39	125,952
12	58,055	42,740	25,435	548	7,414	2,442	697	55	137,386
1	47,950	54,700	25,650	418	8,697	1,995	765	63	140,238
2	57,155	46,600	22,250	524	5,080	2,047	781	67	134,504
3	51,450	48,300	20,760	526	5,597	2,305	471	381	129,790
計	644,780	539,300	285,110	6,159	90,840	27,333	8,752	926	1,603,200

1 1 資源物拠点回収場所（平成28年12月1日現在）

（上部は中央線北側、下部は南側）

回収箱設置場所	所在地	トレイ	ペットボトル	紙パック	難再生古紙	空き缶	ペットボトルキャップ	生ゴミ乾燥物		
中央線北側	グレース東小金井店	梶野町5-2-22	○	○	×	×	×	-	×	
	婦人会館	梶野町5-10-32	○	○	○	○	×	○	○	
	総合体育館	関野町1-13-1	×	×	×	×	×	○	×	
	公民館緑分館（緑センター）	緑町3-3-23	○	○	○	○	×	○	○	
	グリーンタウン小金井	緑町3-5	☆	×	×	×	×	-	×	
	公民館本館	本町2-15-11	○	○	○	○	×	○	○	
	いなげや本町店	本町3-1-1	●	●	●	×	×	-	×	
	小金井本町住宅	本町4-8	☆	×	×	×	×	-	×	
	上之原会館	本町5-6-19	○	○	○	×	×	○	○	
	西友小金井店	本町5-12-4	○	○	●	×	○	-	×	
	グルメシティ小金井店	本町5-34-14	●	×	●	×	×	-	×	
	上水公園運動施設内	桜町2-2-31	×	×	×	×	×	○	×	
	桜町上水会館	桜町2-8-13	×	×	○	×	×	○	○	
	公民館貫井北分館（貫井北センター）	貫井北町1-11-12	○	×	○	○	×	○	○	
	小金井市文書倉庫	貫井北町3-31-18	○	×	×	×	×	-	×	
	オリンピック小金井店	貫井北町4-3-1	●	●	●	×	×	-	×	
	小金井市保健センター	貫井北町5-18-18	○	×	×	○	×	○	○	
	第二小学校	桜町2-3-58	×	○	×	×	○	-	×	
	第三小学校	梶野町5-7-1	×	○	×	×	○	-	×	
	本町小学校	本町5-29-21	×	○	×	×	○	-	×	
	第一中学校	桜町2-3-15	×	○	×	×	○	-	×	
	緑小学校	緑町4-15-39	×	○	×	×	○	-	×	
	緑中学校	緑町2-11-47	×	○	×	×	○	-	×	
	中央線南側	公民館東分館（東センター）	東町1-39-1	○	○	○	○	×	○	○
		ブラザ新小金井	東町4-23	☆	×	×	×	×	-	×
いなげや中町店		中町2-16-17	●	●	●	×	×	-	×	
栗山公園健康運動センター		中町2-21-1	×	×	×	○	×	○	○	
ピーコックストア東小金井店		中町2-23-23	●	○	●	×	×	-	×	
リサイクル事業所		中町3-19-16	×	×	×	○	×	-	×	
西之台会館		前原町3-8-1	×	×	○	×	×	○	○	
市役所第二庁舎		前原町3-41-15	×	×	×	○	×	-	×	
JA東京むさし小金井経済センター		本町1-13-6	○	×	×	×	×	-	×	
市役所本庁舎		本町6-6-3	×	×	×	○	×	-	×	
市役所本庁舎（旧消防署建物前）		本町6-6-6	○	○	○	×	×	-	×	
イトヨーカドー武蔵小金井店		本町6-14-9	●	●	●	×	●	-	×	
コープとうきょうぬくい坂下店		貫井南町2-7-16	●	●	●	×	●	-	×	
公民館貫井南分館（南センター）		貫井南町4-3-23	○	○	○	○	×	○	○	
小金井貫井住宅		貫井南町5-3	☆	☆	×	×	×	-	×	
いなげや貫井南店		貫井南町5-14-18	●	●	●	×	×	-	×	
第四小学校		貫井南町3-9-1	×	○	×	×	○	-	×	
南中学校		貫井南町1-26-1	×	○	×	×	○	-	×	
東小学校		東町4-25-6	×	○	×	×	○	-	×	
東中学校		東町1-5-33	×	○	×	×	○	-	×	
前原小学校	前原町3-4-22	×	○	×	×	○	-	×		
第一小学校	本町1-1-6	×	○	×	×	○	-	×		
第二中学校	中町1-8-25	×	○	×	×	○	-	×		

※ ○印は回収箱を設置して収集しています。×印は回収していません。

☆印は居住者専用の回収箱です。

●印は独自のルートで処分します。

※ ペットボトルキャップについては、市が回収している所のみ掲載しています。

12 年度別生ごみ減量化処理機器購入費補助と堆肥化バケツ貸与の状況

年 度		25	26	27
補助状況	件数 (件)	265	270	321
	補助金額 (円)	11,528,900	11,613,500	14,008,400
貸与状況	世帯数 (世帯)	52	74	49
	個数 (個)	52	74	49

13 一般廃棄物処理業許可業者数

(単位：件)

種 類 \ 年 度	25	26	27
一般廃棄物収集運搬業	37	38	38
浄化槽清掃業	1	1	1

1.4 資源物処理施設

(1) 資源物処理場の概要

名 称 空缶・古紙等処理場
所在地 小金井市中町3-19-16
処理内容 古布等の整理、空き缶の選別・プレス、ペットボトルのベール化

① 空缶処理施設

稼働開始日 平成8年10月

建 物 平屋

床面積 260㎡

・選別プレス機

品 名 : リサイクル4
型 式 : R4W-450
選 別 方 法 : 4種選別 (アルミ、スチール、びん、小型ごみ)
プ レ ス 方 式 : 油圧プレス
操 作 機 能 : 全自動

② ペットボトル処理施設 (古布等の整理も含む)

稼働開始日 平成9年9月

建 物 重量鉄骨造平屋建

建物面積 356.4㎡

・ペットボトル減容機

名 称 : PETボトル減容機 (油研工業株式会社)
型 式 : YB-40P-A-43
処 理 能 力 : 400kg/h
ベ ー ル 寸 法 : 640×430×350mm
ベ ー ル 重 量 : 15~20kg
電 動 機 : 11kw-4P (3相200V)
穴 明 け 機 構 : 加圧プレートに穴明け機構付き

・破袋機

名 称 : 二軸破袋機
型 式 : KH-900
処 理 能 力 : 20~24m³/h

第4章 粗大ごみ処理及び動物の死体処理

1 粗大ごみ収集状況

(単位：t)

年度 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
25	94	88	68	73	75	75	75	73	81	67	60	84	913
26	92	89	73	73	75	77	80	66	65	69	65	84	908
27	86	77	81	71	76	78	74	74	81	62	61	85	906

2 粗大ごみ処理申込状況

(単位：件)

年度 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
25	3,441	3,613	3,016	3,395	3,095	3,024	3,212	3,265	3,314	3,122	2,447	2,892	37,836
26	3,656	3,445	3,196	3,104	3,077	3,197	3,434	2,917	2,750	3,023	2,646	3,094	37,539
27	3,323	3,365	3,425	3,178	3,153	3,181	3,365	3,183	3,595	2,772	2,514	3,241	38,295

3 粗大ごみの種類及び数量

(単位：台、個、枚)

種類 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
布団	701	804	756	701	629	656	676	644	683	492	852	1,149	8,743
自転車	342	274	323	284	298	316	317	240	300	237	263	342	3,536
いす	542	525	560	470	529	502	515	499	532	387	486	672	6,219
棚類	528	388	429	395	377	440	417	440	432	295	363	580	5,084
じゅうたん(敷物)	314	370	380	368	353	275	353	292	338	260	268	355	3,926
掃除機	142	117	112	125	123	112	133	130	145	128	102	163	1,532
ストーブ(ファンヒーター)	155	135	124	92	95	90	109	138	234	158	171	189	1,690
テーブル(座卓)	281	225	228	218	236	251	226	265	267	235	198	296	2,926
AV機器	95	103	97	62	84	85	98	73	82	54	56	66	955
タンス	196	221	228	141	145	169	159	175	147	136	151	193	2,061
衣装ケース	334	322	292	242	236	228	262	283	296	211	263	416	3,385
カラーボックス(小棚)	447	339	347	297	326	380	363	320	372	269	328	581	4,369
ソファ	114	80	120	102	84	101	93	116	127	91	66	148	1,242
マットレス	174	147	170	152	139	139	167	138	146	130	127	198	1,827
ベッド	193	130	153	135	147	162	134	139	132	122	158	246	1,851
ベッドマット	97	68	80	87	68	87	74	89	80	63	88	120	1,001
電子レンジ	147	108	131	141	134	141	100	113	122	157	104	154	1,552
スキー・スノーボード	48	58	33	20	35	25	34	42	33	31	34	42	435
扇風機	65	79	115	181	208	168	180	134	122	68	83	91	1,494

こたつ	89	95	102	75	70	86	73	86	100	74	78	102	1,030
机	103	62	49	56	61	67	65	61	53	37	59	94	767
ガステーブル	105	68	83	66	70	87	79	69	95	66	69	90	947
マシン	23	27	28	24	25	27	39	19	23	24	24	28	311
健康・運動器具	43	60	53	65	65	56	84	67	65	50	33	49	690
ベビー用品	83	71	86	85	86	80	94	75	98	61	84	72	975
プリンター	130	115	102	94	85	95	102	98	140	135	98	120	1,314
物置（スチール保管庫）	11	13	8	9	11	12	10	14	12	16	7	6	129
その他	1,947	1,926	1,969	1,780	1,777	1,747	1,848	1,812	2,016	1,656	1,599	2,239	22,316
計	7,449	6,930	7,158	6,467	6,496	6,584	6,804	6,571	7,192	5,643	6,212	8,801	82,307

※ 1、2、3について、収集されたもののうち、再使用可能として、リサイクル事業所に引き渡したものも含まれる。
また、不法投棄として、ごみ対策課職員が収集したものは含まれていない。

4 動物の死体処理状況

(単位：体)

内訳 年度	犬			猫			その他			合計
	飼	野良	計	飼	野良	計	飼	野良	計	
25	9	1	10	25	99	124	5	29	34	168
26	8	3	11	25	145	170	2	24	26	207
27	9	1	10	12	112	124	3	25	28	162

(単位：体)

内訳 月別	犬			猫			その他			合計
	飼	野良	計	飼	野良	計	飼	野良	計	
4	1	0	1	1	8	9	0	3	3	13
5	2	0	2	0	8	8	0	5	5	15
6	1	0	1	0	10	10	1	3	4	15
7	0	0	0	0	14	14	0	1	1	15
8	1	0	1	0	12	12	0	2	2	15
9	0	1	1	1	11	12	0	2	2	15
10	2	0	2	0	9	9	1	1	2	13
11	1	0	1	1	6	7	0	3	3	11
12	1	0	1	2	5	7	0	2	2	10
1	0	0	0	0	8	8	1	0	1	9
2	0	0	0	3	10	13	0	3	3	16
3	0	0	0	4	11	15	0	0	0	15
計	9	1	10	12	112	124	3	25	28	162

第5章 可燃物中間処理

1 可燃ごみ処理施設

多摩地域における緊急的・人道的な立場による支援状況について

施設名	年度	搬入量 (t)	搬入受付 日数 (日)	搬入台数 (台)	1日平均		
					搬入台数 (台)	搬入量 (t)	
内 訳	八王子市	25	—	—	—	—	
		26	—	—	—	—	
		27	—	—	—	—	
	三鷹市	25	—	—	—	—	
		26	—	—	—	—	
		27	—	—	—	—	
	昭島市	25	1,787	126	742	6	14
		26	1,742	103	645	6	17
		27	1,878	134	692	5	14
町田市	25	—	—	—	—	—	
	26	—	—	—	—	—	
	27	—	—	—	—	—	
日野市	25	—	—	—	—	—	
	26	—	—	—	—	—	
	27	—	—	—	—	—	
国分寺市	25	1,036	65	498	8	16	
	26	3,146	258	2,430	9	12	
	27	3,323	259	2,295	9	13	
西多摩衛生組合	25	1,512	44	690	16	34	
	26	2,443	78	1,185	15	31	
	27	1,881	67	941	14	28	
多摩川衛生組合	25	7,860	283	3,954	14	28	
	26	5,219	223	2,469	11	23	
	27	5,591	229	2,640	12	24	
多摩ニュータウン環境組合	25	—	—	—	—	—	
	26	—	—	—	—	—	
	27	—	—	—	—	—	
ごみ処理支援による処理	25	12,195	307	5,884	19	40	
	26	12,550	309	5,635	18	41	
	27	12,673	311	6,568	21	41	
民間施設による処理	25	362	310	592	2	1	
	26	27	262	266	1	0	
	27	27	313	335	1	0	
ごみ処理支援及び民間施設による処理	25	12,557	310	6,476	21	41	
	26	12,577	310	5,901	19	41	
	27	12,700	313	6,903	22	41	

2 可燃ごみ組成分析結果（乾ベース）

（単位：kg）

測定月 測定区分		H27. 7. 15		H27. 10. 14		H27. 12. 16		H28. 2. 24		年間	
		重量	組成比	重量	組成比	重量	組成比	重量	組成比	重量	組成比
ごみの種類・組成（乾式）	紙類	1. 586	45. 8%	1. 657	48. 3%	1. 181	43. 8%	1. 991	59. 5%	6. 415	49. 6%
	布類	0. 485	14. 0%	0. 108	3. 1%	0. 153	5. 7%	0. 239	7. 1%	0. 985	7. 6%
	ビニール・合成樹脂類	0. 51	14. 7%	0. 385	11. 2%	0. 398	14. 8%	0. 434	13. 0%	1. 727	13. 3%
	ゴム・皮革類	0. 017	0. 5%	0. 041	1. 2%	—	—	0. 018	0. 5%	0. 076	0. 6%
	木・竹・わら類	0. 182	5. 3%	0. 394	11. 5%	0. 339	12. 6%	0. 053	1. 6%	0. 968	7. 5%
	厨芥類	0. 655	18. 9%	0. 752	21. 9%	0. 382	14. 2%	0. 52	15. 5%	2. 309	17. 8%
	その他可燃物	—	0. 0%	0. 076	2. 2%	0. 152	5. 6%	0. 086	2. 6%	0. 314	2. 4%
	金属類	0. 023	0. 7%	0. 021	0. 6%	0. 006	0. 2%	0. 008	0. 2%	0. 058	0. 4%
	ガラス類	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	土砂・陶磁器類	0. 004	0. 1%	—	—	0. 083	3. 1%	—	—	0. 087	0. 7%
	その他不燃物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計		3. 462	100%	3. 434	100%	2. 694	100%	3. 349	100%	12. 939	100%

第6章 不燃物中間処理

1 小金井市中間処理場の概要

- | | |
|----------|--------------------------|
| (1) 名 称 | 小金井市中間処理場（不燃ごみ・粗大ごみ処理施設） |
| 所在地 | 小金井市貫井北町一丁目8番25号 |
| 処理能力 | 30 t/5 h |
| 建築面積 | 1,223.00㎡（敷地面積3,850.25㎡） |
| 構造 | 鉄骨・鉄筋コンクリート造り |
| 着工 | 昭和60年8月2日 |
| 竣工 | 昭和61年11月29日 |
| 建設費 | 565,000千円（昭和60・61年度事業） |
| 主要機器改修工事 | 平成6年12月 |
| 大規模改修工事 | 平成19年3月 |

(2) 施設の目的

不燃系ごみ（燃やさないごみ、粗大ごみ等）を破碎・選別処理を行うことにより、排出された廃棄物を適正に資源化処理する施設です。

また、東京たま広域資源循環組合が運営する日の出町二ツ塚廃棄物広域処分場への埋立物の搬送に際しては、日の出町との公害防止協定により、金属類、有害物の混入禁止、搬送物の最大寸法15cm以下とすることなど、これらの条件を満たすために必要な破碎・選別処理を行います。

(3) 施設の特徴

狭い敷地をカバーするために「縦空間」を有効利用するための堅型回転式破碎機を採用し、また、破碎処理物はベルトコンベアで2階フロアに搬送し、機械選別処理する技術を取り入れた設計による、省エネルギー・資源化処理に適応したプラントです。

狭い敷地をカバーするために「縦空間」を有効利用した堅型回転式破碎機を採用し、また、破碎処理物を機械選別する技術を取り入れた設計により、省エネルギー・資源化処理に適応したプラントです。

ア 破碎・圧縮設備

不燃系ごみは、手選別により破碎不適物等を取り除いた後、破碎機で効率よく破碎します。長尺物などの大型粗大ごみは、切断プレス機で一定の大きさに切断し、破碎機へ投入します。また、金属製の大型粗大ごみは切断プレス機で圧縮してブロック状に成形し搬出します。

イ 選別設備

選別設備は、破碎処理物の資源化を図るため、磁力選別機、回転ふるい選別機、アルミ選別機等により、鉄屑、アルミ屑、埋立物、廃プラスチック類に選別します。

ウ 中継施設

収集されたプラスチックごみは、一時、ごみ貯留ピットに貯留し、パッカー車積込装置により10トンパッカー車に積替え、容り法における分別基準に適合させるため、選別処理施設に搬送します。

(4) 公害防止対策

ア 騒音対策

場内全体から発生する騒音を吸音壁、防音扉を設けて遮音し、環境基準値以下としています。

イ 振動対策

破碎機から発生する振動は、専用の鉄筋コンクリート造りの独立基礎を設けて吸収する方式を採用し、環境基準値以下としています。

ウ 粉じん対策

粉じんが発生する恐れのある箇所（受入ホッパ、破碎機、各種選別機など）に吸引ダクトを設置し、サイクロン・バグフィルター式集じん機で処理しています。

エ 臭気対策

サイクロン・バグフィルター式集じん機で処理した空気は、さらに活性炭脱臭を行い、また、強い臭気（破碎機・ごみ貯留ピットからの臭気）は、オゾン脱臭、スクラバー式脱臭、活性炭脱臭の3段方式で処理しています。

オ 廃水処理

施設内で発生した汚水は、除害設備で浄化処理し放流しています。

(5) 運営体制

ア 所属	環境部ごみ対策課中間処理場担当		
イ 配置	中間処理場担当課長	1人	} 総数 11人
	施設係係長	1人	
	委託作業員	9人	

(6) 業務分担

ア 事務	2人（市職員）
------	---------

イ 運転作業	9人	・総括責任者	1人 (委託)
		・副総括責任者	1人 (委託)
		・班 長	1人 (委託)
		・作業員	6人 (委託)

2 年度別不燃ごみ・粗大ごみ等搬入搬出量

(1) 搬入量

上段：台数（台） 下段：搬入量（kg）

年度	不燃ごみ			粗大ごみ	スプレー缶	有害ごみ	資源残渣			リサイクル粗大残渣	搬入合計
	プラスチックごみ	燃やさないごみ	小計				缶	ペットボトル	びん		
25	3,077	1,734	4,811	2,170	517	519	256	256	53	32	8,614
	2,312,240	1,459,340	3,771,580	914,080	37,590	52,670	17,590	32,750	39,430	14,550	4,880,240
26	2,871	1,755	4,626	2,168	517	517	256	256	54	25	8,419
	2,240,280	1,403,960	3,644,240	908,970	44,780	58,650	16,630	27,600	43,950	7,160	4,751,980
27	2,732	1,774	4,506	2,105	515	524	258	269	58	24	8,259
	2,225,320	1,444,420	3,669,740	907,240	48,750	61,340	16,470	19,530	45,450	6,190	4,774,710

※ 中間処理場計量値

(2) 搬出量

上段：台数（台） 下段：搬出量（kg）

年度	埋立物※1	廃プラ資源化	資源化1	資源化2	鉄屑	アルミ屑	金属	破碎不適物	有害物	可燃粗大	布団	再利用	小型家電等※2	搬出合計
25	8	448	176	111	176	259	36	5	125	31	38	13	—	1,426
	44,000	2,162,500	1,223,530	800,240	350,770	22,130	46,510	7,490	36,520	131,930	56,610	990	—	4,883,220
26	7	443	171	109	192	253	39	5	118	33	51	13	—	1,434
	14,420	2,152,280	1,208,970	785,370	329,690	24,660	44,310	6,540	35,900	134,000	52,280	940	—	4,789,360
27	5	452	165	105	172	253	44	5	124	28	34	13	52	1,452
	14,840	2,165,690	1,180,840	738,780	245,040	21,870	43,320	3,280	37,000	119,870	54,820	1,620	219,010	4,845,980

中間処理場計量値（※1埋立物については、搬入先計量値。※2小型家電等については、平成27年度より搬出開始。）

3 年度別不燃ごみ・粗大ごみ等施設資源化量

（単位：kg）

年度	廃プラ資源化	資源化1	鉄屑	アルミ屑	金属	破碎不適物	小型家電等	合計
25	2,162,500	1,223,530	350,770	22,130	46,510	7,490	—	3,812,930
26	2,152,280	1,208,970	329,690	24,660	44,310	6,540	—	3,766,450
27	2,165,690	1,180,840	245,040	21,870	43,320	3,280	219,010	3,879,050

※ 中間処理場計量値（資源化2については、サーマルリサイクルのため資源化量には含めない。）

4 搬入状況

上段：台数（台） 下段：搬入量（kg）

月	不燃ごみ			粗大ごみ	スプレー缶	有害ごみ	資源残渣			リサイクル 粗大残渣	搬入合計
	プラスチックごみ	燃やさないごみ	小計				缶	ペットボトル	びん		
4	232	150	382	200	44	52	22	33	5	2	740
	188,310	135,720	324,030	86,460	3,510	5,090	1,330	1,480	4,380	770	427,050
5	221	150	371	183	42	42	21	21	7	2	689
	182,440	135,720	318,160	76,650	3,370	4,470	1,080	1,480	3,570	370	409,150
6	230	146	376	189	44	44	22	22	4	1	702
	184,260	111,230	295,490	80,600	3,770	4,480	1,180	1,520	3,380	100	390,520
7	239	149	388	172	46	46	23	23	5	2	705
	195,160	114,390	309,550	70,750	4,840	5,120	1,500	1,850	3,890	620	398,120
8	219	137	356	181	41	42	21	21	4	3	669
	174,270	109,800	284,070	76,290	4,480	4,610	1,550	1,730	3,450	640	376,820
9	226	148	374	185	44	44	22	22	5	2	698
	191,350	125,770	317,120	78,580	5,010	5,790	1,580	1,940	4,270	630	414,920
10	225	149	374	173	44	44	22	22	4	2	685
	180,560	127,770	308,330	73,920	3,540	4,600	1,280	1,540	3,440	620	397,270
11	214	137	351	170	42	42	21	21	4	1	652
	174,410	106,540	280,950	74,360	3,770	5,010	1,250	1,470	3,380	350	370,540
12	213	149	362	178	40	40	20	20	6	2	668
	176,780	127,850	304,630	80,760	4,400	6,620	1,350	1,280	3,890	570	403,500
1	262	156	418	140	40	40	20	20	5	2	685
	211,710	126,780	338,490	62,120	4,620	6,190	1,680	1,980	4,590	430	420,100
2	215	137	352	140	42	42	21	21	4	2	624
	170,850	96,380	267,230	61,100	3,540	4,460	1,370	1,520	3,520	530	343,270
3	236	166	402	194	46	46	23	23	5	3	742
	195,220	126,470	321,690	85,650	3,900	4,900	1,320	1,740	3,690	560	423,450
合計	2,732	1,774	4,506	2,105	515	524	258	269	58	24	8,259
	2,225,320	1,444,420	3,669,740	907,240	48,750	61,340	16,470	19,530	45,450	6,190	4,774,710
月平均	227.7	147.8	375.5	175.4	42.9	43.7	21.5	22.4	4.8	2.0	688.3
	185,443.3	120,368.3	305,811.7	75,603.3	4,062.5	5,111.7	1,372.5	1,627.5	3,787.5	515.8	397,892.5
1日平均	10.6	6.9	17.5	8.2	2.0	2.0	1.0	1.0	0.2	0.1	32.0
	8,625.3	5,598.5	14,223.8	3,516.4	189.0	237.8	63.8	75.7	176.2	24.0	18,506.6

※ 中間処理場計量値 1日平均は中間処理場の稼働日数258日で除した数値

5 処理状況

上段：台数（台） 下段：搬出量（kg）

月	埋立物	廃プラ 資源化	不燃物 資源化1	不燃物 資源化2	鉄 屑	アルミ屑	金 属	破碎 不適物	有害物	可燃粗大	布 団	再利用	小型 家電等	搬出合計
4	1	38	16	8	16	21	4	0	9	4	3	1	4	125
	3,520	186,860	119,840	56,940	23,500	1,980	6,060	0	2,910	15,830	4,630	100	15,400	437,570
5	1	37	12	11	14	20	3	1	9	2	3	1	5	119
	3,020	177,850	87,720	85,320	22,880	1,980	2,410	990	2,810	8,110	5,270	100	19,460	417,920
6	1	38	13	9	14	21	4	1	9	3	3	2	4	122
	2,890	182,260	88,800	65,700	20,180	1,700	4,450	420	2,550	13,620	4,380	100	15,500	402,550
7	1	37	12	10	15	22	3	1	8	2	3	1	5	120
	2,700	183,760	86,100	64,170	18,780	1,690	2,250	290	2,490	8,660	5,000	100	18,410	394,400
8	1	36	10	11	15	20	4	1	10	2	3	0	4	117
	2,710	174,430	72,980	74,300	19,560	1,740	4,070	720	2,790	8,310	4,500	0	16,310	382,420
9	0	37	17	6	14	22	2	0	11	2	3	1	4	119
	0	183,640	123,510	43,320	22,510	1,980	2,390	0	3,360	9,430	4,990	180	16,640	411,950
10	0	37	13	9	13	22	2	0	11	3	3	1	5	119
	0	177,010	103,150	67,490	19,730	2,030	3,250	0	3,100	12,780	5,190	200	22,770	416,700
11	0	35	13	8	12	21	3	1	10	2	3	1	4	113
	0	171,170	93,870	54,210	18,000	1,770	4,790	860	3,050	8,270	5,300	90	16,760	378,140
12	0	38	16	6	17	20	6	0	13	2	3	2	4	127
	0	175,150	122,290	46,580	22,040	2,000	3,770	0	3,990	8,260	4,660	260	20,180	409,180
1	0	44	13	11	15	20	5	0	12	2	2	1	4	129
	0	201,590	86,590	73,300	18,510	1,830	2,790	0	3,640	9,540	3,140	120	21,140	422,190
2	0	35	14	9	13	21	2	0	11	1	2	1	4	113
	0	162,280	78,670	55,900	16,240	1,470	1,150	0	3,150	4,750	3,090	140	15,530	342,370
3	0	40	16	7	14	23	6	0	11	3	3	1	5	129
	0	189,690	117,320	51,550	23,110	1,700	5,940	0	3,160	12,310	4,670	230	20,910	430,590
合計	5	452	165	105	172	253	44	5	124	28	34	13	52	1,452
	14,840	2,165,690	1,180,840	738,780	245,040	21,870	43,320	3,280	37,000	119,870	54,820	1,620	219,010	4,845,980
月 平均	0.4	37.7	13.8	8.8	14.3	21.1	3.7	0.4	10.3	2.3	2.8	1.1	4.3	121.0
	1,236.7	180,474.2	98,403.3	61,565.0	20,420.0	1,822.5	3,610.0	273.3	3,083.3	9,989.2	4,568.3	135.0	18,250.8	403,831.7
1日 平均	0.0	1.8	0.6	0.4	0.7	1.0	0.2	0.0	0.5	0.1	0.1	0.1	0.2	5.6
	57.5	8,394.1	4,576.9	2,863.5	949.8	84.8	167.9	12.7	143.4	464.6	212.5	6.3	848.9	18,782.9

※ 中間処理場計量値（埋立物は搬入先の計量値） 1日平均は中間処理場の稼働日数258日で除した数値

6 稼働日数及び破碎機運転時間

月	破碎機運転日数	破碎機運転時間
4	22日	75時間45分
5	21日	76時間45分
6	22日	75時間15分
7	23日	76時間10分
8	21日	72時間30分
9	22日	77時間50分
10	22日	73時間25分
11	21日	70時間30分
12	20日	79時間05分
1	20日	74時間30分
2	21日	66時間10分
3	23日	89時間55分
計	258日	907時間50分

7 年度別鉄屑搬出量

(単位：kg)

年度 月	25	26	27
4	34,250	33,980	23,500
5	33,830	30,140	22,880
6	26,410	26,570	20,180
7	25,820	25,670	18,780
8	28,320	26,610	19,560
9	27,740	28,270	22,510
10	28,320	27,550	19,730
11	28,880	25,190	18,000
12	32,130	27,240	22,040
1	29,640	27,750	18,510
2	22,640	22,690	16,240
3	32,790	28,030	23,110
合計	350,770	329,690	245,040
平均	29,231	27,474	20,420
最大	34,250	33,980	23,500
最小	22,640	22,690	16,240

8 年度別アルミ屑搬出量

(単位：kg)

年度 月	25	26	27
4	1,950	2,230	1,980
5	2,040	2,150	1,980
6	1,570	1,860	1,700
7	1,740	2,100	1,690
8	1,590	1,820	1,740
9	1,830	2,260	1,980
10	2,130	2,120	2,030
11	1,740	1,930	1,770
12	2,200	2,220	2,000
1	2,050	2,070	1,830
2	1,420	1,810	1,470
3	1,870	2,090	1,700
合計	22,130	24,660	21,870
平均	1,844	2,055	1,823
最大	2,200	2,260	2,030
最小	1,420	1,810	1,470

9 年度別有害物搬出量

(単位：kg)

種類 年度	廃乾電池	廃蛍光管	合計
25	28,500	8,020	36,520
26	30,480	6,750	37,230
27	29,420	7,580	37,000

10 不燃物組成分析結果(湿ベース)

			組成比率(%)						
年 度			25		26		27		
分 析 月			6	12	7	11	7	11	
可 燃 物	紙		0.4	0.4	0.7	0.7	0.9	0.8	
	織 維		0.8	0.3	0.9	1.0	0.8	0.0	
	厨 芥		0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	草 木		0.7	0.5	1.6	0.6	1.7	7.2	
	そ の 他		0.3	0.3	0.3	0.9	0.3	1.4	
計			2.3	1.5	3.5	3.2	3.7	9.4	
焼 却 不 適 物	プラスチック	軟質	4.0	5.1	3.7	0.8	7.1	2.9	
		硬質	21.7	29.8	33.1	29.1	30.0	30.1	
	ゴ ム		0.4	0.7	0.4	0.0	0.2	0.0	
	皮 革		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	そ の 他		1.6	3.6	1.2	1.6	0.0	0.0	
計			27.7	39.2	38.4	31.5	37.3	33.0	
不 燃 物	有 価 物	金 属	鉄	4.4	5.3	4.5	2.3	2.0	1.1
			アルミ	2.5	2.7	2.7	0.5	1.2	0.0
			その他	3.0	4.4	6.3	1.8	0.8	1.4
	ガラス		37.5	24.2	18.2	36.8	27.9	16.8	
	小 計			47.4	36.6	31.7	41.4	31.9	19.3
	有 価 物 以 外	陶磁器		13.4	13.0	24.3	15.3	14.3	34.2
		土砂石		9.2	9.7	2.1	8.6	12.8	4.1
		その他		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		小 計		22.6	22.7	26.4	23.9	27.1	38.3
	計			70.0	59.3	58.1	65.3	59.0	57.6
合 計			100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

1 1 中間処理場への視察者の状況

(1) 年度別視察者数

年 度	25	26	27
件数(件)	17	21	18
人数(人)	335	354	321

(2) 平成27年度視察者状況

件	年月日	時 間	視 察 者	人数(人)
1	H27. 4. 3	11 : 00～12 : 00	小金井市新入職員研修	22
2	H27. 5. 12	10 : 00～12 : 00	土曜生ごみ連絡会	8
3	H27. 6. 3	9 : 00～10 : 00	一般市民	2
4	H27. 6. 29	16 : 00～17 : 00	緑小学校教員	3
5	H27. 7. 8	14 : 30～16 : 00	中国コンサルティング会社研修 (中学生)	14
6	H27. 9. 25	13 : 00～14 : 00	東京経済大学学生	12
7	H27. 9. 25	16 : 00～17 : 00	前原小学校教員	2
8	H27. 10. 9	10 : 00～11 : 30	前原小学校 (4年生)	75
9	H27. 10. 22	10 : 00～12 : 00	土曜生ごみ連絡会委員	10
10	H27. 10. 23	16 : 00～17 : 00	本町小学校教員	2
11	H27. 10. 26	9 : 30～11 : 30	本町小学校 (4年生)	57
12	H27. 10. 28	10 : 45～11 : 45	わかたけ保育園児	28
13	H27. 11. 12	14 : 00～14 : 30	南中学校教員	3
14	H28. 2. 19	15 : 00～17 : 00	シルバー人材センター会員	10
15	H28. 2. 23	15 : 00～17 : 00	ごみ減量審議会員	10
16	H28. 2. 23	13 : 30～16 : 00	シルバー人材センター会員	32
17	H28. 2. 26	16 : 00～17 : 00	武蔵野市職員	3
18	H28. 3. 24	9 : 30～12 : 00	ごみゼロ化推進会議委員	28
合 計				321

第7章 埋立処分場

1 埋立処分場の概要

名 称	東京たま広域資源循環組合 日の出町二ツ塚廃棄物広域処分場
所 在 地 (処分地)	東京都西多摩郡日の出町大字大久野字玉の内
構 成 市	八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、西東京市、瑞穂町（25市1町）
受入廃棄物	焼却残渣（灰）・埋立ごみ
施設規模	総面積：約59.1ha 埋立地面積：約18.4ha 全体埋立容量：約370万m ³ (廃棄物埋め立て量：約250万m ³ 、覆土容量：約120万m ³)
埋立方式	セル方式（即日覆土）
埋立期間	平成10年1月から約30年間

2 埋立処分場への小金井市の年度別搬入配分量・搬入実績量

(1) 年度別搬入実績（重量）

(単位：t)

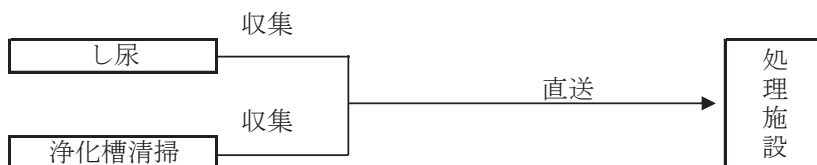
年 度		25	26	27
搬入実績量	焼却残渣	724	905	930
	不燃物	44	14	15
	計	768	919	945

(2) 年度別搬入配分量及び搬入実績

年 度		25	26	27
搬入配分量		焼却残渣 2,106 t 不燃物 54 m ³	焼却残渣 2,244 t 不燃物 45 m ³	焼却残渣 2,241 t 不燃物 51 m ³
搬入実績量	焼却残渣	724 t	905 t	930 t
	不燃物	54 m ³	18 m ³	19 m ³
	計			
配分量に対する貢献量		焼却残渣 1,382 t 不燃物 0 m ³	焼却残渣 1,339 t 不燃物 27 m ³	焼却残渣 1,311 t 不燃物 32 m ³

第8章 し尿処理

1 し尿処理体系



2 し尿処理状況

作業日数	行政区内総人口	内 訳					浄化槽汚泥量		し尿汲取量		収集量合計	収集日量
		水洗化人口			汲取人口		収集量	一日排出量	収集量	一日排出量		
		公共下水道	浄化槽人口	（コ地域ミシプ尿）ラ	収集人口	自家処分人口						
182日	117,851人	117,823人	20人	0人	8人	0人	2.2 kℓ	0.01 kℓ	68.7 kℓ	0.19 kℓ	70.9 kℓ	0.39 kℓ

3 し尿収集件数

(1) 一般家庭等

区分	一般家庭(世帯)	多量排出事業所(件)
申込	2	0

(2) 仮設トイレ

汲取り件数(件)
354

4 し尿収集状況

月別	収 集			運 搬		
	稼働日数(日)	収集量(kℓ)	延収集台数(台)	延作業人数(人)	搬入日数(日)	搬入台数(台)
4	22	3.7	14	28	4	4
5	18	3.6	12	24	4	4
6	23	3.6	13	26	3	3
7	22	5.8	18	36	5	5
8	21	4.1	14	28	4	4
9	19	5.1	14	28	4	4
10	21	4.9	17	34	5	5
11	19	4.8	13	16	4	4
12	19	7.7	14	28	6	6
1	19	6.6	16	32	5	5
2	19	10.1	19	38	7	7
3	22	10.9	18	36	7	7
計	244	70.9	182	354	58	58

5 し尿浄化槽設置基数及び清掃件数

年度	設置基数(基)	清掃件数(件)
25	7	4
26	7	5
27	7	2

※ 稼働日数は湖南衛生組合（平成25年度244日、平成26年度244日、平成27年度244日）

6 し尿処理場

(1) し尿処理場の概要

名 称	湖南衛生組合し尿処理場
所在地	東京都武蔵村山市大南5-1
構成市	小金井市、武蔵野市、小平市、東大和市、武蔵村山市（5市）
事務内容	し尿処理（前処理希釈放流方式）
設立年月日	昭和36年6月1日
処理能力	200KL/日

※施設の老朽化に伴い、処理量に見合った新処理施設の整備、不用施設の解体・撤去及び土地の有効活用を行うため、民間活力を活用した「処分竣工型土地信託」により、整備事業を行う（平成28年度、新処理施設稼働予定）。

(2) 構成市の年度別し尿搬入量

（単位：KL）

市 区分 年度	小金井市		武蔵野市		小平市		東大和市		武蔵村山市	
	搬入量	前年比	搬入量	前年比	搬入量	前年比	搬入量	前年比	搬入量	前年比
25	81.7	△ 21.7%	180.5	17.0%	458.6	△ 0.1%	394.9	△ 11.8%	225.7	3.9%
26	88.8	8.7%	156.2	△ 13.5%	423.3	△ 7.7%	389.3	△ 1.4%	225.1	△ 0.3%
27	70.9	△ 20.2%	151.8	△ 2.8%	398.9	△ 5.8%	387.8	△ 0.4%	204.6	△ 9.1%

(3) 月平均搬入量

（単位：KL）

市 年度	小金井市	武蔵野市	小平市	東大和市	武蔵村山市
25	6.8	15.0	38.2	32.9	18.8
26	7.4	13.0	35.3	32.4	18.8
27	5.9	12.7	33.2	32.3	17.1

(4) 1日平均搬入量

（単位：KL）

市 年度	小金井市	武蔵野市	小平市	東大和市	武蔵村山市
25	0.3	0.7	1.9	1.6	0.9
26	0.4	0.6	1.7	1.6	0.9
27	0.3	0.6	1.6	1.6	0.8

第9章 リサイクル事業所

1 リサイクル事業所の概要

名 称 公益社団法人小金井市シルバー人材センターリサイクル事業所
所在地 小金井市中町三丁目19番16号

2 リサイクル事業の目的

便利で豊かな生活の中で増え続けるごみは、大きな社会問題となっています。特に小金井市では、二枚橋焼却場の全炉停止により燃やすごみの全量の処理を他の施設にお願いしなければならない状況です。また、多摩地域のごみの最終処分を行っている二ツ塚処分場も既に約44.7パーセント（平成28年3月末）が埋め立てられ、その次の最終処分場の確保も困難なことから、ごみの減量は急務となっており、小金井市においても全市一丸となったごみ減量施策を展開しています。

一方わが国では高齢化がすすみ、世界一の長寿国となっていますので、高齢者の社会参加と就業の機会の拡大を図ることも重要課題となっています。このような社会状況を背景として、小金井市と（公社）小金井市シルバー人材センターは「リサイクル事業に関する協定」を結び、リサイクル事業を通じて、ごみの減量と資源化の推進についての市民意識の向上を図りながら、高齢者の就業の機会と社会参加の充実のため平成4年12月1日から事業を開始しました。

3 リサイクル事業の内容

リサイクル事業は、現在、市内各家庭から粗大ごみとして出された家具木工品類・家電製品（家電リサイクル法対象品目を除く・PSEマーク 電気用品安全法（PSE）に適合したもの）・日常生活用品の収集・修理・販売とリサイクル自転車の整備・販売をおこなっています。

第10章 ごみ減量施策

1 啓発施策（発生抑制・再使用・再生利用の啓発）

(1) 市報「ごみ減量・リサイクル特集」に掲載（主なもの）

- 7月15日号 「一部事務組合『浅川清流環境組合』を設立しました」
「ごみ分別アプリ配信スタート」
「平成26年度 ごみ・資源物処理量」
「食品リサイクル堆肥が変わりました」
「一般廃棄物処理基本計画を策定しました」
「夏休み生ごみ投入リサイクル事業に参加しませんか」
- 9月15日号 「3Rはごみを減らすキーワード」
「平成26年度 ごみ・資源物処理量 廃棄物会計」
「可燃ごみ処理の支援に深く感謝申し上げます」
「枝木・雑草類・落ち葉の出し方について」
「夏休み生ごみ投入リサイクル事業の報告」
「生ごみ減量化処理機器購入費補助制度のご利用を」
- 12月15日号 「3Rでいちばん大切なことはリデュース」
「平成27年度上半期（4月～9月）燃やすごみの処理量について」
「平成26年度市施設ごみ・資源物の排出、処理量について報告します」
「『ざつがみ』ってなあに？」
「年末年始のごみ・資源物収集日などをご確認ください」
「リユース食器の貸し出しを実施しています」
- 3月15日号 「古紙などの資源物の持ち去りを禁止 4月1日から条例施行」
「燃やすごみの中にはまだまだ資源物が」
「新可燃ごみ処理施設整備事業について」
「ごみゼロ化推進員を募集します」
「プラスチックごみを資源化しています」
「最終処分場をもっと知ろう」

(2) ごみ減量キャンペーンの実施

ごみ減量をより一層推進するための啓発活動として、ごみ減量啓発グッズ（ティッシュ、水切り袋）を作成し、ごみ減量キャンペーンを実施しました。

- 平成27年10月17日、18日に第43回小金井なかよし市民まつり会場にて、市長及び市議会議員等と共に、ごみ減量協力への呼び掛け及びごみ減量啓発グッズの配布を実施しました。
- 平成27年10月13日、20日、また平成28年2月16日に市内駅頭にて、市長、市議会議員及びごみゼロ化推進委員等と共に、ごみ減量協力への呼び掛け及びごみ減量啓発グッズの配布を実施しました。
- 毎月第3火曜日（年11回実施）に市内駅頭にて、ごみゼロ化推進委員と共に、ごみ減量協力への呼びかけ及びごみ減量啓発グッズの配布を実施しました。

(3) ごみ減量啓発アニメーションDVD・冊子を活用した啓発施策

「くるくるカメくん」をはじめとしたオリジナルキャラクターが、小金井市のごみの分別、ごみ処理のゆくえ及びリサイクル等について分かりやすく解説する内容となったアニメーションDVD（2種類）・冊子を市内で行われたイベント会場（小金井なかよし市民まつり、青少年のための科学の祭典）及び出張講座（小学校等）で、上映や配布を行いました。

(4) 小学生へのごみ減量・リサイクル啓発施策

平成28年度版ごみ・リサイクルカレンダー表紙絵を、9月に市内在住の小学校4～6年生を対象に募集しました。

*応募総数・・・239作品

*審査結果

[最優秀賞] 徳廣結衣さん（南小）

[優秀賞] 小町優奈さん（二小）、松室真理子さん（二小）、杉山花さん（二小）、佐藤奏さん（南小）

(5) ごみ・リサイクルカレンダーの発行（2月）

平成28年度版ごみ・リサイクルカレンダー（A4判冊子式、七曜式及び英語、中国語ハングル語の3か国語の説明を掲載）を全戸配布しました。

構成は、ごみと資源の収集日、分別ルール、古紙・布の出し方、拠点回収場所、

粗大ごみの取り扱い及び市が収集しないもの等の紹介を盛り込んだ内容となっています。発行部数：85,000部

(6) ごみ処理施設市民見学会

燃やすごみがどのように処理されているかを理解し、さらに、ごみ減量・分別の徹底を推進するため市民見学会を実施しました。

- 12月 9日 大田清掃工場（東京都大田区） 参加者7人
- 3月15日 練馬清掃工場（東京都練馬区） 参加者8人

2 生ごみ減量施策

(1) 家庭用生ごみ減量化処理機器購入費補助制度

家庭から排出される生ごみを自家処理するための生ごみ減量化処理機器を購入する市内在住者に対し、補助金を交付しています。

- 平成27年度購入費補助件数 321件
(内訳 コンポスト 10件、手動式 3件、電動式(乾燥型) 301件、
電動式(バイオ型) 7件)
- 平成27年度購入費補助金額 14,008,400円
- ※ 家庭用電動生ごみ処理機(乾燥型)から生成された乾燥生ごみは、戸別・拠点回収を実施しています。

(2) 事業用生ごみ減量化処理機器購入費補助制度

事務所または事業所から排出される生ごみを自家処理するための生ごみ減量化処理機器を購入する市内に事務所または事業所を有する方に対し、補助金を交付しています。

- 平成27年度購入費補助件数 0件
- 平成27年度購入費補助金額 0円

(3) 大型生ごみ減量化処理機器購入費補助制度

家庭から排出される生ごみを自家処理するための生ごみ減量化処理機器を購入する市内自治会や管理組合などの団体に対し、補助金を交付しています。

- 平成27年度購入費補助件数 0件
- 平成27年度購入費補助金額 0円

(4) 生ごみの堆肥化事業

生ごみの減量及び有機性資源の有効活用を推進するため、大型の電動生ごみ処理機を市内小・中学校、保育園、集合住宅等に設置しています。投入された生ごみは、電動生ごみ処理機で乾燥処理した後、民間堆肥化製造施設で完熟堆肥化されています。

※ 大型電動生ごみ処理機設置施設一覧

設置場所 (事業開始年月)	タイプ	処理機の種類	事業の成果 (kg)	
			生ごみ投入量	生成物量
緑中学校 (H15.10)	乾燥型タイプ	パーパス(株) (PSK-102W) 100kg/日	9,949	2,175
けやき保育園 (H17.2)	乾燥型タイプ	パーパス(株) (PSK-22W) 20kg/日	4,225	845
小金井保育園 くりのみ保育園 わかたけ保育園(H17.2)	乾燥型タイプ	キヤノン電子株式会社(株) (Land care16 II) 16kg/日	8,358	1,672
第一小学校 (H18.9)	乾燥型タイプ	パーパス(株) (PSK-102W) 100kg/日	8,583	2,207
第二中学校 (H18.9)	乾燥型タイプ	パーパス(株) (PSK-102W) 100kg/日	9,367	2,178
グリーンタウン小金井 (H19.3)	乾燥型タイプ	パーパス(株) (PSK-80W) 100kg/日	4,625	925
小金井貫井住宅 (H19.3)	乾燥型タイプ	(株)寺岡精工 (RPD-100) 80kg/日	0	0
障害者福祉センター (H19.11)	乾燥型タイプ	Panasonic(株) (MS-N32GF) 20kg/日	2,135	427
第一中学校 (H20.1)	乾燥型タイプ	パーパス(株) (PSK-100W) 100kg/日	5,322	1,198
第二小学校 (H20.1)	乾燥型タイプ	パーパス(株) (PSK-100W) 100kg/日	9,241	2,259
南中学校 (H20.3)	乾燥型タイプ	パーパス(株) (PSK-100W) 100kg/日	7,212	1,850
前原小学校 (H20.3)	乾燥型タイプ	パーパス(株) (PSK-100W) 100kg/日	6,941	1,952
本町小学校 (H20.10)	乾燥型タイプ	パーパス(株) (PSK-100W) 100kg/日	5,991	1,331
東中学校 (H20.10)	乾燥型タイプ	パーパス(株) (PSK-100W) 100kg/日	5,791	1,262
緑小学校 (H20.10)	乾燥型タイプ	パーパス(株) (PSK-100W) 100kg/日	7,477	1,796
第四小学校 (H20.10)	乾燥型タイプ	パーパス(株) (PSK-100W) 100kg/日	7,417	1,566
東小学校 (H20.10)	乾燥型タイプ	パーパス(株) (PSK-100W) 100kg/日	7,697	1,503
第三小学校 (H21.9)	乾燥型タイプ	パーパス(株) (PSK-100W) 100kg/日	11,563	2,418
さくら保育園 (H21.9)	乾燥型タイプ	パーパス(株) (PSK-21W) 20kg/日	2,790	558
南小学校 (H22.2)	乾燥型タイプ	パーパス(株) (PSK-100W) 100kg/日	6,743	1,299
共同住宅 (H22.5)	ハイブリッド タイプ	静岡ニチデン 60kg/日	1,490	298
公務員宿舎小金井住宅 (H24.3=1台、H25.2=3台、 H26.2=3台)	ハイブリッド タイプ	キヤノン電子(株) (Land care 16 II) 16kg/日	15,689	3,138

※ また、市内一部の小学校（第一小学校、第三小学校、第四小学校、東小学校、前原小学校、緑小学校、南小学校）及び中学校（第一中学校、第二中学校、南中学校）では、学校が夏休みの期間中、電動生ごみ処理機を有効利用するため、夏休み生ごみ投入リサイクル事業を実施しました。

(3) 有機性資源の循環システム構築

食品リサイクル堆肥は、市内農家や市民の皆さんへ無料配布し、野菜や果実の栽培等に活用しています。また、食品リサイクル堆肥の使用方法等を学ぶ「家庭でできる生ごみリサイクル教室」（4回）等を実施しました。

3 古紙類の分別排出・資源化施策

燃やすごみの減量及び資源化の推進を目的として、古紙類を資源物として回収し資源化しています。特に、燃やすごみの中に多く混入しているざつがみが資源になることを周知徹底するため、ざつがみリサイクル袋の作成・配布及びざつがみの分別方法等についての啓発チラシの全戸配布により、ざつがみの分別排出・資源化を推進しました。

また、これまで、リサイクルが困難なために燃やすごみとして収集し、焼却処理をしていた紙コップや紙皿など防水加工された紙や感熱紙などの「難再生古紙」の拠点回収を市内9か所で実施しました。回収した「難再生古紙」は資源化され、燃やすごみの減量・資源の有効利用につながっています。

4 枝木・雑草類・落ち葉の分別排出・資源化施策

燃やすごみの減量及び資源化の推進を目的として、家庭で剪定した枝木・雑草類・落ち葉を資源物として回収し資源化しています。

○ 平成26年度回収実績 950, 805 kg

5 くつ・かばん類の拠点回収

燃やすごみ・燃やさないごみの減量及び資源の有効活用を推進するため、再使用可能なくつ・かばん類の拠点回収を実施しています。

○ 延べ参加人数 793人 ○ 回収量 2, 745 kg

6 清掃事業関係会議活動

(1) 小金井市廃棄物減量等推進審議会

回数	開催日	場 所	内 容
1	27. 6. 25	市役所第二庁舎	平成26年度実績報告、正副会長の互選
2	27. 10. 29	市役所第二庁舎	平成28年度一般廃棄物処理計画の策定について（諮問） 平成28年度ごみ・リサイクルカレンダー表紙絵応募作品の審査
3	27. 11. 25	市役所第二庁舎	平成28年度一般廃棄物処理計画の策定について（審議）
4	27. 12. 21	市役所第二庁舎	平成28年度一般廃棄物処理計画の策定について（審議）
5	28. 1. 26	市役所第二庁舎	平成28年度一般廃棄物処理計画の策定について（審議）
6	28. 2. 23	中間処理場	平成28年度一般廃棄物処理計画の策定について（審議）
7	28. 2. 25	市役所本庁舎	平成28年度一般廃棄物処理計画の策定について（答申）
視察	27. 8. 25	埼玉県南埼玉郡	久喜宮代衛生組合 久喜宮代清掃センター（生ごみ堆肥化施設）見学

(2) ごみゼロ化推進会議活動状況

ア 開催状況

回数	開催日	場 所	内 容
1	27. 4. 21	東小金井駅前	ごみ減量啓発美化等キャンペーン
2	27. 4. 28	市役所第二庁舎	ごみゼロ化推進会議役員会 平成27年度部会担当者について 各部会報告 平成27年度ごみゼロ化推進会議総会について
3	27. 5. 19	武蔵小金井駅前	ごみ減量啓発美化等キャンペーン
4	27. 5. 26	市役所第二庁舎	ごみゼロ化推進会議役員会 各部会報告 平成27年度ごみゼロ化推進会議総会について
5	27. 6. 4	萌え木ホール	平成27年度ごみゼロ化推進会議総会 各部会事業報告・事業計画 DVD上映 一般廃棄物処理計画について ごみの相談員研修
6	27. 6. 16	東小金井駅前	ごみ減量啓発美化等キャンペーン
7	27. 7. 21	武蔵小金井駅前	ごみ減量啓発美化等キャンペーン
8	27. 8. 18	東小金井駅前	ごみ減量啓発美化等キャンペーン
9	27. 8. 25	市役所第二庁舎	ごみゼロ化推進会議役員会 各部会報告
10	27. 9. 15	武蔵小金井駅前	ごみ減量啓発美化等キャンペーン

11	27. 9. 29	本町暫定庁舎	ごみゼロ化推進会議役員会 各部会報告
12	27. 10. 20	東小金井駅前	ごみ減量啓発美化等キャンペーン
13	27. 10. 27	前原暫定集会施設	ごみゼロ化推進会議役員会 各部会報告
14	27. 11. 18	缶・ペットボトル 中町作業所	ごみ処理施設見学（まち美化部会にて実施）
15	27. 11. 19	多摩市 エコプラザ多摩	ごみ処理施設見学（啓発部会にて実施）
16	27. 11. 24	本町暫定庁舎	ごみゼロ化推進会議役員会 各部会報告 生ごみアドバイザーについて
17	27. 12. 15	東小金井駅前	ごみ減量啓発美化等キャンペーン
18	28. 1. 19	武蔵小金井駅前	ごみ減量啓発美化等キャンペーン
19	28. 1. 26	前原暫定集会施設	ごみゼロ化推進会議役員会 各部会報告
20	28. 2. 16	東小金井駅前	ごみ減量啓発美化等キャンペーン
21	28. 2. 23	市役所第二庁舎	ごみゼロ化推進会議役員会 各部会報告 町会・自治会単位でのごみゼロ化推進会議との連携について
22	28. 2. ～3	市内	リサイクル推進協力店実態調査（事業所部会にて実施）
23	28. 3. 15	武蔵小金井駅前	ごみ減量啓発美化等キャンペーン
24	28. 3. 22	本町暫定庁舎	ごみゼロ化推進会議役員会 各部会報告
25	28. 3. 22～25	市内	不法投棄防止キャンペーン（まち美化部会にて実施）
26	28. 3. 24	中間処理場	ごみゼロ化推進員講演会「多摩地域のごみ減量・リサイクルの 取り組みを知る」（啓発部会にて実施）

イ 各部会の開催状況

部会名	部会内容	活動内容
ごみゼロ化 啓発部会	ごみ減量に向けた 各種活動の実施	運営委員会（8回）
		全体会（9回）
事業所部会	事業系ごみ減量に 向けた各種活動の 実施	運営委員会（4回）
		全体会（5回）
まち美化部会	まちの美化に向け た各種活動の実施	運営委員会（4回）
		全体会（1回）

第 1 1 章 新可燃ごみ処理施設整備・運営事業

1 小金井市ごみ総合対策推進本部の開催

回数	開催日	場所	議 題
第 1 回	27. 6. 9	市役所	1 新ごみ処理施設建設事業について 2 広域支援の状況について 3 その他
第 2 回	27. 12. 1	同上	1 浅川清流環境組合について 2 広域支援の状況について 3 その他

2 新可燃ごみ処理施設整備・運営事業

平成 2 7 年 7 月に、日野市、国分寺市、小金井市で新可燃ごみ処理施設の設置及び運営等を共同で行うことを目的とした一部事務組合「浅川清流環境組合」を設立した。同組合では、新可燃ごみ処理施設の平成 3 2 年度の本格稼動に向けて、環境影響評価書案の作成及び事業者選定等を行い、本市は、構成団体として与えられた責任を果たした。

第12章 一般廃棄物処理計画

第1 平成28年度ごみ処理計画

生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、良好な環境を次世代に引き継ぐためには、限りある資源を大切に使い、循環利用、有効活用に努め、環境への負荷の少ない持続可能な循環型社会を形成することが求められています。

新たな可燃ごみ共同処理体制への移行に向けては、平成28年7月、日野市、国分寺市及び本市の3市にて、浅川清流環境組合を設立し、新可燃ごみ処理施設の平成32年度からの本格稼働を目指し、整備事業を実施しています。しかし、新可燃ごみ処理施設が稼働するまでの間は、引き続き、その処理を多摩地域の自治体及び一部事務組合にお願いしなければなりません。更に、可燃ごみを焼却した後に発生する焼却灰は、本市を含む25市1町で構成される東京たま広域資源循環組合が運営する東京たまエコセメント化施設でセメント原料としてリサイクルすることで、日の出町二ツ塚廃棄物広域処分場の延命化が図られています。また、本市の不燃系ごみは破碎・選別を経て、多くを資源化し、適切な処理に努めていますが、常にごみの減量に取り組み、各施設周辺住民及び関係者の負担を少しでも軽減していくことが必要です。

こうした状況を踏まえ、市民・事業者・行政が一体となって、最大限のごみの減量を目指して、「発生抑制を最優先とした3Rの推進」に向けた施策を展開します。また、収集運搬、中間処理、最終処分の各段階における円滑な廃棄物処理を行うため、「安心・安全・安定的な適正処理の推進」に向けた施策を展開します。更に、計画の遂行を支えるため、「廃棄物処理を支える体制の確立、生活環境保全の推進、計画の実効性を高めるための仕組み」に向けた施策を展開します。

1 ごみ処理計画

(単位：t)

分別区分		処理方法		平成 28 年度 計画処理量	平成 27 年度 処理量
可燃系 ごみ	燃やす ごみ	焼 却		12,362	12,700
	粗大ごみ (可燃系)	木質系粗大ごみをサーマルリサイクル* ¹		130	120
		布団を資源化及びサーマルリサイクル		54	55
	小 計			12,546	12,875
不燃系 ごみ	燃やさない ごみ	破 碎 ・ 選 別	鉄など金属を資源化	390	313
			資源化 燃やさないごみ、粗大ごみ(不燃系) を破碎後、選別した廃プラスチック 類などをケミカルリサイクル* ²	1,118	1,181
			小型家電	203	219
	粗大ごみ (不燃系)	破 碎 ・ 選 別	燃やさないごみ、粗大ごみ(不燃系)を 破碎後、選別した廃プラスチック類など をサーマルリサイクル	727	739
			埋 立	0	15
	プラスチッ クごみ	選 別	資源化 プラスチック製容器包装について は、容器包装リサイクル法に基づく 資源化	1,750	1,808
			資源化 廃プラスチック類をケミカルリサ イクル	402	355
	小 計			4,590	4,630
	有害ごみ	資源化・一部埋立		38	37
	資源物	資源化		9,733	9,464
合 計			26,907	27,006	

(算出方法)

平成28年度計画処理量は、基本計画及び平成28年度減量目標*³との整合を図り、ごみ・資源物として市の収集(回収)及び集団回収で回収するもの並びに市長の指定した場所などへ搬入する事業系ごみが、全てそれぞれ焼却又は資源化など処理されるものとして算出しました。資源物を除くそれぞれのごみの計画処理量は、計画目標値に人口(推定)を乗じて求めた数字であり、人口推移予想を反映した算出となっています。

平成28年度人口(推定):118,082人

*1:サーマルリサイクルとは、焼却の際に発生する熱エネルギーを回収・利用することをいう。

*2:ケミカルリサイクルとは、化学原料としてリサイクルすることをいう。(ガス化など)

2 平成28年度減量目標

(1) 市民1人1日当たりの家庭系ごみ排出量

平成27年度ごみ処理計画では、基本計画において、平成36年度までに356g/人・非以下(基準年度(平成25年度)実績処理料から40g減量)を目指していることから、市民一人ひとりがごみ減量に取り組むための目安となるように、「市民1人1日あたりの家庭系ごみ排出量を4g減量する」ことを目標として設定しました。基本計画策定から2年目となる平成28年度は、平成27年度の目標値から更なる減量を目指すものです。

【目標設定の考え方】

基本計画の考え方に基づき、市民1人1日あたりの家庭系ごみ排出量を平成28年度原料目標として設定します。平成28年度減量目標4gのうち、燃やすごみを約3g、その他(燃やさないごみ、プラスチックごみ、粗大ごみ、有害ごみ)を約1gの減量に向けて取り組みます。

	分別区分	市民1人1日当たりの排出量(g/人・日)	
		平成28年度目標 (A)	平成27年度目標 (B)
家庭系ごみ	燃やすごみ*	278.6	281.8
	燃やさないごみ*	34.0	34.4
	プラスチックごみ	53.6	53.9
	粗大ごみ	20.8	20.9
	有害ごみ	1.0	1.0
	合計	388.0	392.0
		平成28年度減量目標4g (B) - (A)	
資源物	古紙・布・空き缶・びんなど		
集団回収	古紙・布・空き缶・びんなど		

<減量目標における重点項目>

* 燃やすごみ

新可燃ごみ処理施設が稼働するまでの間は、引き続き、その処理を多摩地域の自治体及び一部事務組合にお願いしなければならないことから、各施設周辺住民及び関係者の負担を少しでも軽減するため、更なる燃やすごみの減量に重点的に取り組みます。

* 燃やさないごみ

破碎・選別を経て、多くを資源化し、適切な処理に努めていますが、資源循環型社会の形成推進の一環として、更なる燃やさないごみの減量に重点的に取り組みます。

【目標達成に向けた取組事例】

○マイバッグの利用
(レジ袋1枚:約7g)



○マイボトルの利用
(テイクアウト用コーヒー
紙コップ1個:約12g)



○マイはしの利用
(割りばし1膳:約8g)



○ばら売り・量り売りの利用
○店頭回収の利用
(トレイ1枚:約3g)



(2) 埋立処分量

東京たま広域資源循環組合の定める配分量*未満とすることを目標とし、これを平成27年度減量目標(41t)とします。

* 東京たま広域資源循環組合構成各市・町の人口や過去の実績を基に毎年定められる。

【市民・事業者・行政の取組】

目標達成に向けて、市民・事業者・行政は、それぞれの役割を認識し行動することが重要です。3者が相互に協力・連携することで、その取組は相乗的な効果を得ることができ、更なるごみ減量につながります。

市民

発生抑制

ごみになるものはもらわない・買わない(過剰包装やダイレクトメールは断る、余分なものや使い捨てのものは買わない、ばら売り・量り売りを利用する)、食品ロスの削減(食材を買い過ぎない・最後まで使い切る、料理は作り過ぎない・食べ残さない)、生ごみの水切り及び自家処理、マイバッグ・マイボトル・マイはしの利用など

リユース

不要となったものは必要な人に譲る、壊れたものは修理して使用するなど

リサイクル

資源物の分別徹底、集団回収への参加、店頭回収の利用など

事業者

レジ袋の削減、簡易包装への取組、ばら売り・量り売りへの取組、食品ロスの削減、水切りの徹底、分別の徹底、環境に優しい製品の提供、トレイ・ペットボトルなど店頭回収への取組

行政

市民・事業者・行政それぞれの取組が相乗的な効果を得ることができるようなコーディネートや働きかけなど施策の展開

3 施策の展開

平成28年度ごみの減量目標達成及び、ごみの安定的な適正処理の確保のため、平成27年度に引続き、優先して取り組む施策及び充実させて取り組む施策を掲げました。各施策については、以下のとおりです。

施策表の表記について

優先度の高い順に、【最優先強化】【強化】【充実】と区分けしています。

【最優先強化】…喫緊の課題として特に強化して取り組むべき施策

【強化】…重視して取り組む施策

【充実】…継続して取り組む施策

また、目標・実績の欄は、可能な限り数値による標記に努めますが、相談や通報に対応する場合、又は不定期だが機会を捉えて適時に取り組むなど、数値標記が困難な場合は「随時」と記載します。ほぼ全施策について、適時に何らかの取組を行います。

(1) 発生抑制を最優先とした3Rの推進

発生抑制を最優先とした3Rの推進に向けて、「ごみを出さないライフスタイルの推進、リユースの推進、分別の徹底、資源循環システムの構築、啓発活動の強化、環境教育・環境学習の推進、地域におけるひとつづくり・まちづくりの促進、拡大生産者責任の追及、事業活動における3Rの推進、市施設における3Rの推進」という10計画項目を定め、各施策の展開を図ります。

中でも、「1 ごみを出さないライフスタイルの推進」と「4 資源循環システムの構築」の(6)未活用資源(可燃ごみに含まれる資源化可能物)の有効利用方策の調査・研究を、【最優先強化】として位置付けました。燃やすごみを特に強化して減量するために、3Rに関する啓発の強化を継続しつつ、可燃ごみに混入している資源化可能物について調査・研究し、中長期的視野に立った、効率と効果の検討に着手することとしています。

計画項目（取組内容）	施策	実施目標
1 ごみを出さないライフスタイルの推進 【最優先強化】 (1)ライフスタイル変革への支援 (2)ごみになるものはもらわない・買わない取組の推進 (3)食品ロス削減の推進 (4)生ごみの水切り及び自家処理の推進 (5)マイバッグ・マイボトル・マイはしの利用促進	市報（ごみ減量・リサイクル特集号など）での周知	年4回発行
	市ホームページでの周知	随時更新
	学習機会への参加及び学習の場の提供	年40回
	キャンペーン活動（クリーンアップ啓発、減量啓発キャンペーン）の再構築	検討着手
	イベントへの出展（アニメーションDVDの上映・パネルの展示など）	年1回
	チラシの全戸配布	年1回
	3R行動チェックシートの作成	年2回

	生ごみの水切り及び自家処理等の推進に関する調査・研究	小委員会など検討機関の立ち上げ
	食品ロス削減に関する調査・研究	随時調査
2 リユースの推進	有効利用先の確保（リユースできるもの）	随時調査
【充実】 (1)リユースルートの構築と円滑な運用を推進	市報（ごみ減量・リサイクル特集号など）での周知	年4回発行
【強化】 (2)くつ・かばん類の効果的回収や有効活用の推進	市ホームページでの周知	随時更新
(3)リユース食器の有効活用	学習機会への参加及び学習の場の提供	年40回
(4)リユース活動の支援と周知	くつ・かばん類を含む、分別区分及び回収方法の見直しの検討	随時検討
(5)リユース施策の調査・研究	リユース食器無料貸出し	年20件
	リサイクル事業所（小金井市シルバー人材センター）との連携	随時
	フリーマーケットの支援	随時
	リユース推進施策の調査・研究	随時研究
3 分別の徹底	組成分析	年4回（可燃） 年2回（不燃）
【充実】 (1)組成分析の実施	ごみ・リサイクルカレンダーでの周知	年1回
【強化】 (2)正しい分別方法の周知	市報（ごみ減量・リサイクル特集号など）での周知	年4回発行
(3)清掃指導員による分別指導の徹底	市ホームページでの周知	随時更新
	学習機会への参加及び学習の場の提供	年40回
	イベントへの出展（アニメーションDVDの上映・パネルの展示など）	年1回
	チラシの全戸配布	年1回
	清掃指導員（市職員）の戸別訪問による分別指導	随時対応
	集合住宅に係る関係者及び大学などとの連携による排出指導	随時
	ごみ相談員（ごみゼロ化推進員）との連携	随時
	スマートフォンを活用した周知方法の検討	随時検討
	分別方法の見直しの検討	随時検討
4 資源循環システムの構築	資源物戸別・拠点回収	随時 （定期・適時）
【強化】 (1)資源物の戸別・拠点回収の充実	有効利用先の確保（資源物）	随時
(2)資源化ルートの構築と円滑な運用を推進	市報（ごみ減量・リサイクル特集号など）での周知	年4回発行
(3)生ごみ減量化処理機器購入費補助制度の推進	市ホームページでの周知	随時更新
(4)生ごみ堆肥化事業の推進	学習機会への参加及び学習の場の提供	年40回
(5)枝木・雑草類・落ち葉の有効利用	チラシの全戸配布	年1回
【最優先強化】 (6)未活用資源（可燃ごみに含まれる資源化可能物）の有効利用方策の調査・研究		

	家庭用生ごみ減量化処理機器購入費補助	年 350 件 交付
	補助金交付要綱の整備による大型生ごみ 処理機購入費補助	年 1 件交付
	ごみゼロ化推進員との情報交換	随時
	夏休み生ごみ投入リサイクル事業の推進	投入者延数 2,500 人
	市民の自主的な取組である土曜日生ごみ 投入リサイクル事業の支援	随時
	地域の農業者や J A ・市内農産物取扱店 との連携	随時
	生ごみの効率的な収集・処理、有効利用 に向けた調査・研究	小委員会など 検討機関の 立ち上げ
	枝木・雑草類・落ち葉の回収方法の見直し の検討	随時検討
	使用済小型電子機器などを中間処理場 にて選別・回収	随時実施
	難再生古紙拠点回収箇所の拡大	新規 1 箇所 (11 箇所 →12 箇所)
	未活用資源（可燃ごみに含まれる資源化 可能物）の有効利用方策の調査・研究	小委員会など 検討機関の 立ち上げ
5 啓発活動の強化	効果的な啓発活動の調査・研究	随時研究
【強化】 (1)広報媒体を活用した啓発活動の強化 (2)分かりやすい広報媒体の作成 (3)キャンペーンの実施 (4)イベントへの出展 (5)転入者への啓発強化 (6)効果的な啓発活動の調査・検討	ごみ・リサイクルカレンダーの作成及び 掲載内容の工夫	年 1 回
	市報（ごみ減量・リサイクル特集号など） の発行及び掲載内容の工夫	年 4 回発行 随時研究
	市ホームページへの掲載及び掲載内容の 工夫	随時検討
	学習機会への参加及び学習の場の提供	年 40 回
	チラシ・アニメーションDVD・冊子な どの活用（子ども向け、転入者向け等）	随時
	キャンペーン活動（クリーンアップ啓発、 減量啓発キャンペーン）の再構築	検討着手
	イベントへの出展（アニメーションDVD の上映・パネルの展示など）	年 1 回
	集合住宅に係る関係者及び大学などとの 連携による排出指導	随時
	他部署との連携強化（市民課での転入者 へのカレンダー配布等）	随時
	スマートフォンを活用した周知方法の検 討	随時検討
6 環境教育・環境学習の推進	学習機会への参加及び学習の場の提供	年 40 回
【強化】 (1)小・中学校における環境教育の推進 (2)町会・自治会・子供会・その他団体な どへの環境学習の推進 (3)情報の提供	市報（ごみ減量・リサイクル特集号など） での周知	年 4 回発行
	市ホームページでの周知	随時更新
	広報媒体を活用した情報の提供	随時提供
7 地域におけるひとづくり・まち づくりの促進	ごみゼロ化推進会議（総会・全体会・役 員会・運営委員会）の開催支援	随時支援

【強化】 (1)ごみゼロ化推進員による活動の推進 (2)ごみ相談員制度の認知度向上 (3)集団回収事業の支援 (4)市民・事業者・行政の連携体制の強化	市報（ごみ減量・リサイクル特集号など）での周知	年4回発行
	市ホームページでの周知	随時更新
	ごみゼロ化推進員との情報交換	随時
	町会・自治会・子供会への働きかけ	随時
	地域ネットワークの構築	随時
8 拡大生産者責任の追及 【強化】 (1)拡大生産者責任の追及 (2)事業者と行政の役割分担の見直し	国・都への働きかけ	随時
9 事業活動における3Rの推進 【強化】 (1)事業者自らの責任による法令を遵守した適正処理の推進 (2)事業系ごみの発生抑制の推進 (3)事業系ごみのリユース・リサイクルの推進 (4)事業用大規模建築物の所有者に対する立入指導の実施 (5)リサイクル推進協力店認定事業所の拡大 (6)店頭回収の推進	個別指導	随時
	リサイクル推進協力店認定事業所の拡大	新規4事業所（8事業所→12事業所）
	ごみ・リサイクルカレンダーでの周知	年1回発行
	市報（ごみ減量・リサイクル特集号など）での周知	年4回発行
	市ホームページでの周知	随時更新
	自主回収・自主処理を行う店頭回収事業所の拡大	新規2事業所（9事業所→11事業所）
10 市施設における3Rの推進 【強化】 (1)小金井市施設ごみゼロ化行動計画の推進 【充実】 (2)進捗状況・実績報告の公表	庁内向け検査の実施	年1回
	市報（ごみ減量・リサイクル特集号など）による公表	随時掲載
	市ホームページによる公表	随時公表

(2) 安心・安全・安定的な適正処理の推進

安心・安全・安定的な適正処理の推進に向けて、「安心・安全・安定的な収集運搬の推進、可燃ごみの共同処理に向けた整備、廃棄物関連施設の整備、埋立処分量・焼却灰の削減」という4計画項目を定め、各施策の展開を図ります。

可燃ごみの共同処理に向けた取組としては、平成27年7月1日に設立された浅川清流環境組合にて、全国トップレベルの排ガス基準値を採用した新可燃ごみ処理施設の平成32年度からの本格稼働をめざして事業を進めていきます。また、多摩地域ごみ処理広域支援体制実施要綱に基づき、多摩地域の自治体及び一部事務組合に可燃ごみ処理の支援を要請することとします。新可燃ごみ処理施設建設予定地である日野市クリーンセンター施設周辺住民をはじめとした日野市民及び日野市の関係者、本市の可燃ごみの処理をお願いしている施設周辺住民、多摩地域の自治体及び一部事務組合の関係者へ深く感謝し、継続して安心・安全・安定的な適正処理の推進を図るため、

「2 可燃ごみの協同処理に向けた整備」を最優先強化としています。また、老朽化した不燃・粗大ごみ中間処理場の更新を含む、廃棄物関連施設の再整備を図るべき時期にあることから、「3 廃棄物関連施設の整備」も最優先強化とします。

計画項目（取組内容）	施策	実施目標
1 安心・安全・安定的な収集運搬の推進	収集運搬体制の確保	随時
【充実】 (1)安心・安全・安定的な収集運搬体制の確保 (2)ふれあい収集の推進	ふれあい収集	随時実施
2 可燃ごみの共同処理に向けた整備	新可燃ごみ処理施設の設置に必要な事務手続	随時
【最優先強化】 (1)新可燃ごみ処理施設の整備 (2)広域支援による可燃ごみの処理	多摩地域ごみ処理広域支援体制実施要綱に基づく広域支援の要請	随時
3 廃棄物関連施設の整備	中間処理場施設更新を含む廃棄物関連施設の将来の処理機能及び再配置の計画策定	着手 (平成 29 年度中に策定)
【最優先強化】 (1)不燃・粗大ごみ中間処理場の更新 (2)廃棄物関連施設のあり方の検討		
4 埋立処分量・焼却灰の削減	市報（ごみ減量・リサイクル特集号など）での周知	随時掲載
【強化】 (1)埋立処分量・焼却灰の最少化 (2)適正な分別排出 (3)広域的な連携	市ホームページでの周知	随時更新
	東京たま広域資源循環組合構成市としての責任履行	随時

(3) 廃棄物処理を支える体制の確立

廃棄物処理を支える体制の確立に向けて、「災害発生時の対応に向けた体制整備、多摩地域の自治体・一部事務組合及び国・都との連携、収集・処理できない廃棄物への対応」という3計画項目を定め、各施策の展開を図ります。

計画項目（取組内容）	施策	実施目標
1 災害発生時の対応に向けた体制整備	災害時体制の整備	随時
【充実】 (1)小金井市地域防災計画に基づく災害時体制の整備 (2)小金井市地域防災計画に基づく処理応援の要請	「災害時における廃棄物の処理及び運搬の協力に関する協定書」を収集運搬業者と継続して締結	随時
	災害廃棄物処理計画及びマニュアルの策定	調査・研究

<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2 多摩地域の自治体・一部事務組合及び国・都との連携</div> <p>【強化】 (1)多摩地域の自治体・一部事務組合との連携 (2)国・都との連携</p>	綿密な連携による情報の共有	随時
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3 収集・処理しない廃棄物への対応</div> <p>【充実】 (1)情報の提供 (2)関係機関・処理業者との連携による受入体制の整備</p>	広報媒体を活用した最新情報の提供	随時
	専門に取り扱う業者との情報交換	随時

(4) 生活環境保全の推進

生活環境保全の推進に向けて、「不法投棄防止体制の確立、環境負荷低減の推進」という2計画項目を定め、各施策の展開を図ります。

計画項目（取組内容）	施策	実施目標
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1 不法投棄防止体制の確立</div> <p>【充実】 (1)パトロールの強化 (2)不法投棄防止対策の推進 (3)市民・事業者・その他関係機関との連携強化</p>	定期的なパトロール	随時
	啓発看板（不法投棄厳禁・犬のフン禁止）の配布・設置など個別案件への対応	随時
	市民・事業者・その他関係機関との連携強化	随時
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2 環境負荷低減の推進</div> <p>【充実】 (1)低公害車の導入 (2)グリーン購入の推進</p>	低公害車の積極的な導入及び関係者への協力要請	随時
	グリーン購入	随時

(5) 計画の実効性を高める仕組み

計画の実効性を高めるための仕組みづくりに向けて、「計画の進行管理の実施、ごみ処理コストの検証」という2計画項目を定め、各施策の展開を図ります。

計画項目（取組内容）	施策	実施目標
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1 計画の進行管理の実施</div> <p>【強化】 (1)進捗状況の点検・評価</p>	自己評価及び小金井市廃棄物減量等推進審議会にて点検・評価	年2回
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2 ごみ処理コストの検証</div>	コスト管理	随時

【充実】 (1)一般廃棄物処理事業に係るコスト管理 と情報公開 (2)環境基金の有効活用	情報の公開	随時
	環境基金の有効活用	随時

第3 ごみ処理体制

1 家庭系一般廃棄物

(1) 戸別収集(回収)

家庭から排出される一般廃棄物を、「燃やすごみ、燃やさないごみ、プラスチックごみ、粗大ごみ、有害ごみ、資源物」の区分に分類しています。分別区分のうち「燃やすごみ、燃やさないごみ、プラスチックごみ」は家庭用市指定収集袋を使用して排出することとし、「粗大ごみ」は粗大ごみ処理券を品目ごとに貼って排出することとしています。また、分別区分ごとに排出された一般廃棄物は、戸別収集(回収)しています。戸建て住宅では道路に面した建物敷地内の収集しやすい場所に、集合住宅では敷地内の専用ごみ集積所に、朝8時30分までに排出されたものを収集(回収)しています。家庭系一般廃棄物の戸別収集(回収)の分別区分、排出方法などは、以下のとおりです。

分別区分	内容	回数/体制	排出方法	
燃やすごみ	生ごみ・衛生上燃やすもの・特殊な紙・落ち葉(2袋まで)など	週2回/委託	市指定収集袋(黄)	
燃やさないごみ	ゴム製品・ガラス類・せともの・小型家電製品など	2週に1回/委託	市指定収集袋(青)	
プラスチックごみ	プラマークの有無に関わらず材質が100%プラスチック製品のもの	週1回/委託	市指定収集袋(青)	
粗大ごみ	家具・収納用品・自転車・ふとん・ベッド・敷物など	随時/委託	<申込制> 粗大ごみ処理券	
有害ごみ	乾電池・蛍光管・ライター・水銀体温計・電球型蛍光管	2週に1回/委託	透明又は半透明の袋	
資源物	びん	ガラスびん(飲料用・食料品用)	2週に1回/委託	かごなどに入れる
	スプレー缶	スプレー缶・エアゾール缶・卓上カセットボンベなど	2週に1回/委託	かごなどに入れる
	空き缶	アルミ缶・スチール缶(飲料缶・菓子缶・茶缶など)	2週に1回/委託	かごなどに入れる
	金属	鍋・やかん・フライパンなど	2週に1回/委託	かごなどに入れる
	ペットボトル	飲料用・酒類用・調味料用(しょうゆ・みりんなど)	2週に1回/委託	かごなどに入れる
	古紙・布	新聞	週1回/委託	紙ひもで縛る
	段ボール	週1回/委託	紙ひもで縛る	

		雑誌・ざつがみ	週1回/委託	雑誌 紙ひもで縛る ざつがみ 雑誌の間に挟み込む か、紙袋などにまとめて入れる
		紙パック	週1回/委託	紙ひもで縛る
		シュレッダー紙	週1回/委託	透明又は半透明の袋
		布	週1回/委託	透明又は半透明の袋
資源物	枝木・雑草類・ 落ち葉	枝木（1本の長さ1m 以内・1本の直径 15cm 以内・束の大きさ30cm 程度まで）・雑草類・落ち葉	指定日/直営 ・委託	<申込制> 枝木 ひもで縛る（1束から） 雑草類 透明又は半透明の袋 （1袋から） 落ち葉 透明又は半透明の袋 （3袋から）
	生ごみ乾燥物	家庭用生ごみ減量化処理機器（乾燥型）から生成されたもの	週1回/直営	<申込制> 市指定専用容器に入れる。

(2) 拠点回収

家庭から排出される資源物の一部については、拠点回収を実施しています。分別区分ごとに拠点回収場所へ排出された資源物を回収しています。拠点回収を実施している資源物の分別区分などは、以下のとおりです。

分別区分	内容	回数/体制	
資源物	空き缶	アルミ缶・スチール缶（飲料缶・菓子缶・茶缶など）	月2回/委託
	ペットボトル	飲料用・酒類用・調味料用（しょうゆ・みりんなど）	週3回/委託
	びん	ガラスびん（飲料用・食料品用）	月3回/委託
	古紙（紙パック）	紙パック	週1回/委託
	生ごみ乾燥物	家庭用生ごみ減量化処理機器（乾燥型）から生成されたものなど	週2回/直営
	トレイ	発泡スチロール製トレイ	週3回/委託
	ペットボトルキャップ	ペットボトルのキャップ	週2回/直営
	くつ・かばん類	くつ類（左右ペア）・かばん類・ベルト・ぬいぐるみ	月1回/直営
	難再生古紙	防水加工された紙・感熱紙・写真・紙製緩衝材・アルミ付紙パックなど	週3回/委託

(3) 適正処理方法

家庭系一般廃棄物の適正処理方法は、以下のとおりです。

分別区分	中間処理		最終処理（処分）
	処理方法	処理場所	
燃やすごみ	支援先焼却施設で焼却(委託)		焼却灰をエコセメント化 (東京たまエコセメント化施設)
燃やさないごみ	破碎・選別(委託)	金属・破碎後のプラスチック類など	中間処理場 ・鉄・アルミなど金属を資源化(民間処理施設) ・破碎後のプラスチック類などをケミカルリサイクル(民間処理施設) ・破碎後のプラスチック類などをサーマルリサイクル(民間処理施設)
プラスチックごみ	積替・選別(委託)	容器包装リサイクル法対象の廃プラスチック	民間処理施設 容器包装リサイクル法対象の廃プラスチックを公益財団法人日本容器包装リサイクル協会(以下、「容器包装リサイクル協会」という。)に引き渡し資源化
		容器包装リサイクル法対象外の廃プラスチック	容器包装リサイクル法対象外の廃プラスチックをケミカルリサイクル(民間処理施設)
粗大ごみ(可燃系)	破碎(委託)	木質家具などは板状に分解(ふとんは中間処理をしていない)	中間処理場 木質家具などをサーマルリサイクル(民間処理施設)
			中間処理場 ふとんをサーマルリサイクル(民間処理施設)
			中間処理場 再使用可能なものを修理し販売(リサイクル事業所)
粗大ごみ(不燃系)	選別・プレス(委託)	自転車・保管庫など大部分が金属のもの	中間処理場 自転車・保管庫など大部分が金属のものを資源化(民間処理施設)
	破碎・選別(委託)	上記以外の複合素材・金属・破碎後のプラスチック類など	中間処理場 鉄・アルミなど金属を資源化(民間処理施設)
			中間処理場 破碎後のプラスチック類などをケミカルリサイクル(民間処理施設)
			中間処理場 破碎後のプラスチック類などをサーマルリサイクル(民間処理施設)
中間処理場 再使用可能なものを修理し販売(リサイクル事業所)			
有害ごみ	破碎・選別(委託)	中間処理場	一部資源化・埋立(民間処理施設)
びん	破碎・選別(委託)	民間処理施設	資源化(民間処理施設)
スプレー缶	穴あけ・プレス(委託)	中間処理場	資源化(民間処理施設)
空き缶	選別・プレス(委託)	空き缶・古紙等処理場	資源化(民間処理施設)
金属	選別(委託)	空き缶・古紙等処理場	資源化(民間処理施設)
ペットボトル	選別・プレス(委託)	空き缶・古紙等処理場	一部を容器包装リサイクル協会に引き渡し資源化
			一部を民間処理施設で資源化
古紙			資源化(民間処理施設)

布	選別(委託)	空き缶・古紙等処理場	資源化(民間処理施設)
枝木・雑草類・落ち葉	選別(委託)	民間処理施設	資源化(民間処理施設)
乾燥生ごみ			堆肥化(委託)
トレイ	選別(委託)	民間処理施設	資源化(民間処理施設)
ペットボトル キャップ			NPO法人に寄付し資源化
くつ・かばん類	選別(直営)	空き缶・古紙等処理場	資源化(民間処理施設)
難再生古紙	選別(委託)	民間処理施設	資源化(民間処理施設)

2 事業系一般廃棄物

事業所から排出される一般廃棄物については、事業者自らの責任において、自己処理することが原則となります。法令を遵守して、独自に又は他の事業者と共同して適正に処理しなければなりません。小金井市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の規定により許可を受けた小金井市一般廃棄物収集運搬業許可業者は、以下のとおりです。

許可業者名	所在地	電話番号
(株)アクト・エア	神奈川県愛甲郡愛川町角田 3667	046-280-1112
(株)東緑化	八王子市犬目町 1077-6	042-654-2075
栄晃産業(株)	三鷹市牟礼 1-11-15	0422-48-2235
エコ丸信(株)	武蔵村山市伊奈平 2-27-5	042-520-8881
エルエス工業(株)	渋谷区千駄ヶ谷 3-2-8-503	03-5410-3627
(株)遠藤商会	埼玉県川越市大字下赤坂 627-7	049-266-9437
(株)加藤商事	狛江市東野川 2-14-2	03-3480-5111
関東緑花(株)	立川市栄町 4-2-44	042-522-4101
(株)木下フレンド	埼玉県所沢市東所沢和田 3-1-10	04-2944-3737
(株)光栄和	国立市富士見台 1-14-2	042-574-9600
近野 正志	小平市花小金井 7-2-8	042-341-7037
斎藤商事(株)	西東京市東伏見 4-9-10	042-465-8548
相模原紙業(株)	神奈川県相模原市中央区南橋本 1-18-15	042-773-3508
(有)さとみ企画	府中市住吉町 3-52-6	042-363-6228
(株)サムズ	千葉県松戸市松飛台 286-5	047-387-0142
(株)サン・エクスプレス	国分寺市並木町 3-7-2	042-329-4320
志賀興業(株)	三鷹市新川 4-1-11	0422-47-1414
(株)植寿園	府中市朝日町 1-20	042-365-6253

(株)総合整備	杉並区上荻 1-22-8	03-5347-2910
太誠産業(株)	豊島区南池袋 3-14-11 中町ビル	03-3989-0098
高杉商事(株)	小平市上水本町 4-9-24	042-321-2682
(株)田邊商店	立川市一番町 5-5-1	042-520-0075
中央資料(株)	千代田区岩本町 1-3-9	03-5822-1617
(株)調布清掃	調布市深大寺東町 5-8-1	042-485-1166
東和産業(株)	小平市花小金井 1-36-1	042-465-5514
(株)トーホークリーン	渋谷区東 4-9-18-204	03-5466-8923
(株)トリデ	府中市西原町 4-17-15	042-576-9750
(有)中川産業	立川市富士見町 1-2-6	042-529-3491
(株)根本造園	東久留米市南町 1-5-4	042-461-8142
比留間運送(株)	武蔵村山市中央 2-18-3	042-565-1336
(株)フクヤサービス	調布市富士見町 1-8-56	042-488-4469
(有)古川新興	府中市是政 3-65-1	042-365-2231
(株)武蔵野	中野区鷺宮 4-37-14	03-5356-6466
(有)山下商事	東久留米市八幡町 2-11-53	042-473-3761
(有)屋満登興業	三鷹市中原 2-14-10	0422-49-3503
(株)吉野清掃	調布市布田 5-24-1	042-483-6259

※ 平成28年11月末現在

ただし、1日平均10kg未満又は臨時に100kg未満の量を排出する事業所は、事業系一般廃棄物を事業用市指定収集袋を使用して排出することができます。粗大ごみについては、市では収集していません。なお、資源物のうち古紙、枝木・雑草類・落ち葉については、少量の場合に限り、無料で排出することができます。また、排出された事業系一般廃棄物は、家庭系一般廃棄物と併せて収集(回収)していることから、家庭系一般廃棄物に準じて適正処理を行っています。1日平均10kg未満又は臨時に100kg未満の量を排出する事業所が、事業用市指定収集袋を使用して排出する場合の分別区分、排出方法は、以下のとおりです。

分別区分	排出方法
燃やすごみ	事業用市指定収集袋(赤)(紙おむつ含む、落ち葉(2袋まで)は除く)
燃やさないごみ	事業用市指定収集袋(青)
プラスチックごみ	事業用市指定収集袋(青)
粗大ごみ	市では収集していません

有害ごみ		事業用市指定収集袋（青）
資源物	びん	
	スプレー缶	
	空き缶	
	金属	
	ペットボトル	
	布	
	古紙	家庭から通常排出される程度の量を排出することができる (例)・シュレッダー紙（45L 以内の透明又は半透明の袋、1 回に 2 袋まで） ・段ボール（みかん箱サイズを目安とする、1 回に 5 枚程度まで）
	枝木・雑草類・ 落ち葉	< 申込制 > 3 束（袋）まで排出することができる 枝木：ひもで縛る、 <u>雑草類</u> ：透明又は半透明の袋、 <u>落ち葉</u> ：透明又は半透明の袋（ただし、2 袋までの落ち葉は燃やすごみとして排出することができる）

第 4 市民・事業者・行政の役割

1 市民の役割

市民は、ごみを排出する当事者であるという自覚と責任を持って行動し、発生抑制を最優先とした3R(発生抑制、リユース、リサイクル)の推進に取り組みます。

- (1) まずは、ごみになるものを元から減らす発生抑制に取り組みます。ごみになるものはもらわない・買わない取組(過剰包装やダイレクトメールは断る、余分なものや使い捨てのものを買わない、ばら売り・量り売りを利用するなど)、食品ロスの削減(食材を買い過ぎない・最後まで使い切る、料理は作り過ぎない・食べ残さないなど)、生ごみの水切り及び自家処理並びにマイバッグ・マイボトル・マイはしの利用など、ごみを出さない取組を実行します。
- (2) 次に、使えるものは何度でも使うリユースに取り組みます。不要になったものは必要としている人に譲る、壊れたものは修理して使用するなど、ものを大切に取る取組を実行します。
- (3) そして、資源になるものを捨てずに再生して利用するリサイクルに取り組みます。燃やすごみ、燃やさないごみ及びプラスチックごみには、まだ資源物の混入が見受けられることから、計画に沿った分別を徹底することで、「混ぜればごみ、分ければ資源」の取組を実行します。
- (4) トレイ・ペットボトル・紙パックなどについては、販売事業者が実施している店頭回収を利用します。
- (5) 市が収集しない一般廃棄物(28ページ参照)については、市の定める方法に従い適正処理します。

2 事業者の役割

事業者は、自らの責任でごみを適正に処理することが原則であることを踏まえ、拡大生産者責任に基づく責任を果たすとともに、法令を遵守して、ごみを独自に又は他の事業者と共同して適正に処理します。また、事業活動においては、発生抑制を最優先とした3R（発生抑制、リユース、リサイクル）の推進に取り組めます。

- (1) 製品及び容器などの製造、加工並びに販売の際、それら製造、加工、販売されたものが廃棄物となった場合、適正処理が困難にならないような製品、容器などの製造、加工、販売及び修理体制の確保に取り組めます。
- (2) 事業系一般廃棄物は、生活環境の保全上支障が生じないうちに自ら運搬若しくは一般廃棄物処理施設にて処分し、又は一般廃棄物収集運搬業許可業者に運搬させ市長の指定した場所若しくは一般廃棄物処理施設（オリックス資源循環株式会社（埼玉県寄居町）、株式会社アルフォ（大田区）、バイオエナジー株式会社（大田区）、株式会社ジェイ・アール・エス（埼玉県所沢市）、有限会社ブライトピック（千葉県柏市）、株式会社フジコー（千葉県白井市）、エルエス工業株式会社（栃木県那須塩原市）、株式会社アクト・エア（神奈川県愛甲郡）、太誠産業株式会社（神奈川県愛甲郡））にて適正に処理します。
- (3) レジ袋の削減、簡易包装への取組、ばら売り・量り売りへの取組、食品ロスの削減、水切りの徹底に取り組めます。
- (4) 販売事業者はトレイ・ペットボトル・紙パックなどの店頭回収に取り組めます。

3 行政の役割

市内大規模事業所である市の施設において、市職員は、廃棄物を排出する当事者であることを自覚し、自ら率先して発生抑制を最優先とした3Rの推進に取り組めます。市民及び事業者に対しては、発生抑制を最優先とした3Rの推進に向けた本市の取組の周知徹底と施策の展開を図ります。また、収集運搬、中間処理、最終処分の各段階における円滑な廃棄物処理を行うため、安心・安全・安定的な適正処理を推進します。更に、計画の遂行を支えるために必要な事項として、廃棄物処理を支える体制の確立、生活環境保全の推進及び計画の実効性を高めるための仕組みづくりに取り組めます。市民・事業者・行政それぞれの取組が相乗的な効果を得ることができるようコーディネートや働きかけを行っていきます。

第5 ごみ処理施設の維持・管理に関する事項

1 不燃・粗大ごみ処理施設

燃やさないごみと粗大ごみを破碎・選別処理をしている小金井市中間処理場は、平成18年度及び平成19年度に臭気対策を第一義におおむね10年間の稼働に耐え得るように大規模改修工事を行いました。昭和61年12月の稼働以来30年が経過し、施設全体の老朽化が進んでいます。本施設は、事務所棟にて見学者コース及び展示品の充実を図り、環境教育・環境学習にも役立つ施設としています。今後、施設の更新に向け地域との協議を進めるとともに、清掃関連施設再配置計画を策定する予定です。

- (1) 施設名称: 小金井市中間処理場
- (2) 所在地: 小金井市貫井北町1-8-25
- (3) 処理能力: 30t/5h(型式: 高速回転複合式縦型破碎機)

2 最終処分場・エコセメント化施設

焼却施設で可燃ごみを焼却処理した後に発生する焼却灰は、本市を含む25市1町で構成される東京たま広域資源循環組合において、平成18年(2006年)から稼働する東京たまエコセメント化施設で、セメント原料としてリサイクルすることで、日の出町二ツ塚廃棄物広域最終処分場の延命化が図られています。

- (1) 施設名称: 日の出町二ツ塚廃棄物広域処分場・東京たまエコセメント化施設
- (2) 所在地: 東京都西多摩郡日の出町大字大久野字玉の内

第6 動物の死体処理について

1 市へ届け出るもの

占有者が、その土地又は建物内の動物の死体を自らの責任で処分できない時は、市に届け出る必要があります。

2 市が収集するもの

- (1) 市に処理申込みがあったペットの死体
- (2) 飼い主不明の犬、猫などの死体

3 処理方法

動物の死体を扱う寺院に委託

第7 その他一般廃棄物の処理に関し必要な事項について

1 市が収集しない一般廃棄物について

(1) ブラウン管テレビ、液晶テレビ、プラズマテレビ、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機、エアコン

(家電リサイクル法に基づき販売店により回収)

(2) パソコン

(資源有効利用促進法に基づきメーカーにより自主回収)

(3) 適正処理困難物又はそれに準ずるもの

ドア、畳、床材、壁材、土、砂、灰、瓦、レンガ、石材、ブロック、ピアノ、電子オルガン、耐火金庫、風呂釜、浴槽、バッテリー、タイヤ、モーター、ホイール、ボウリングの球、プロパンガスボンベ、消火器、灯油、廃油、農薬、薬品、塗料、ペット用トイレ砂(燃やせる素材のものは除く)、フロンガスを使用している製品など

(危険及び有害などで市の施設では適正処理できないため、市民及び関係事業者の協力を得て専門の処理業者により回収・処理)

(4) オートバイ

(メーカーにより自主回収)

(5) 在宅医療に伴う注射器・注射針

(市内薬局により自主回収)

2 処理方法の変更

天候その他の特別な事情がある時は、収集運搬及び処分の方法を変更することがあります。

第8 生活排水処理について

1 収集運搬

生活排水(し尿及び浄化槽汚泥)の収集運搬に関する事項は、以下のとおりです。

し尿及び 浄化槽汚泥	排出者	収集運搬 見込み量 (KL/年)	収集地域	収集回数	収集方法
	一般家庭	64	市内全域	月2回	バキューム車に よる収集(委託)
	事業所			随時	

2 処理

本市で発生する生活排水(し尿及び浄化槽汚泥)は、武蔵野市、小平市、東大和市、武蔵村山市及び本市の5市で構成する一部事務組合(湖南衛生組合)で共同処理します。湖南衛生組合し尿処理施設は建設後50年以上経過し、老朽化が進んだことから改修工事が行われ、現在、処理能力を6KL/日に縮小し運転をしています。構成市における公共下水道の普及に伴い、し尿搬入量は年々減少しています。処理水は、混合水槽内で希釈し公共下水道に放流しています。

- (1) 施設名称:湖南衛生組合し尿処理施設
- (2) 所在地:武蔵村山市大南5-1
- (3) 処理能力:6KL/日
- (4) 処理方式:希釈前処理方式

平成 28 年度（平成 27 年度版）

清掃事業の概要

平成 28 年 12 月

編集発行

小金井市環境部ごみ対策課

小金井市本町六丁目 6 番 3 号

TEL (042) 387-9835

この冊子は再生紙を使用しております。